



# 不登校ひきこもり社会資源ガイドブック

長崎県ひきこもり地域支援センター  
(長崎県ひきこもり支援連絡協議会 ガイドブック作成部会)

作成協力 挿絵イラスト提供 : Yuka Kawahara@mojomojo  
レイアウト構成 : ホームページ「不登校ひきこもり情報た〜みなる in ながさき」管理人 アニ



## ガイドブックをご覧になる方へ

「何でひきこもったかわからない…」 「今、どうしたいのかわからない…」

これは、ひきこもり悩む子ども若者の声です。  
進む道が見つからず動けなくなった様子がよくわかります。

子ども若者が社会に背を向ける。  
そこには声にできない悲しみと失望があります。

「何が悪かったのか？」と自分を責めた方もおられるでしょう。  
「いったいどうしたいのか？」と困惑された方も多いでしょう。

このガイドブックは、苦しむ子ども若者と同じように困惑している皆さんが  
ひとりで悩まず、多くの支える人々とつながることを目指し作りました。

互いに緩やかなつながりを持ち、経験と知恵を共有すること。  
彼らが助けを求めた時、応えられる環境を整えること。  
声にできない想いを受け止められること。

子ども若者を支える皆さんにとって  
このガイドブックがお役に立つことを心から願っています。



# 目次



- 1．ガイドブックをご覧になる方へ
- 2．目次
- 3．はじめに
- 4．不登校ひきこもり支援の道しるべ  
支援展開の一例（ご家族とご本人の道しるべ）
- 5．不登校ひきこもりの主な支援（用語説明）
- 6．ひきこもり相談・支援機関の地図  
長崎市・西彼地域  
佐世保・県北地域  
県央地域・県南地域  
離島地域
- 7．各機関の活動紹介、相談窓口紹介  
(1)民間団体等の活動紹介  
長崎市・西彼地域  
佐世保・県北地域  
県央地域・県南地域  
五島地域・上五島地域  
その他の民間団体  
(2)その他の相談支援機関一覧  
教育相談  
医療（精神科など）  
市町の相談窓口（保健／福祉）  
生活困窮者相談窓口  
就労支援機関一覧  
(3)ひきこもり地域支援センター／子ども・若者総合相談／  
発達障害者支援センター
- 8．当事者・経験者からのメッセージ  
家族からのメッセージ
- 9．長崎県ひきこもり支援連絡協議会社会資源ガイドブック作成部会  
委員名簿



## はじめに

まったく自分のことができず、100パーセント他者に依存して人生のスタートをきる人間の赤ちゃん。その小さな体内に秘めた見えない力は、人とかかわりの中で引きだされ、形となり、成長とともに「自己」を確立していきます。その人生の途上で起こるのが、不登校や引きこもりです。

他者と関わりたいけれど関われない、または、自分を保つためにあえて関わることに背を向ける、そのような行為が人格形成の途上で起き、長引くことの影響を私たちは危惧しています。

平成22年、内閣府は子ども・若者育成支援推進法を制定しました。

これは、不登校や引きこもりの人が抱える「社会生活を円滑に営む上での困難」に注目し、教育・福祉・保健・医療・矯正・厚生保護・雇用など様々な分野がネットワークを形成して発達段階に応じた支援をするよう定めた法律です。長崎県子ども・若者総合相談センター「ゆめおす」もその法律の下で設置された機関です。

しかし、社会に扉を閉ざす若い人たちに、どのようにつながればよいのでしょうか。また、不登校や引きこもりを長引かせないためにどのような関わりが必要なのでしょう。

このリーフレットは、学校の先生方、ひいては子どもたちの周りにいる全てのおとなに使っていただきたく作成しました。一人の人格が育つ過程で不可欠なものは家庭・学校・地域のトライアングル支援です。

しかし、家庭の機能の弱体化とその格差が指摘される中、児童・生徒の最も近くにおいて、彼らの異変に気づくことのできる先生方は大切な存在です。

文部科学省から出されている平成28年7月の「不登校児童生徒への支援に関する最終報告」及び「不登校児童生徒への支援のあり方について（通知）」を見ると、児童生徒の「社会的自立に向けた支援」がさらに細やかに、組織的に取り組まれていくことを読み取ることができます。長崎県においてもその具体的な取り組みが進められていくことでしょう。

その時に、このリーフレットが少しでもお役にたつことを願っています。

また、このリーフレットには多様な行政の相談窓口の他に、医療機関、不登校・ひきこもりを体験した当事者や家族会の情報も含まれています。不登校・ひきこもりの子どもや若者、保護者が抱える苦しみは様々で、時間と共に揺れながら変化していきます。時には長い時間がかかります。

子ども・若者や保護者の心の揺れに、その都度最もふさわしい人や機関が対応し、彼らの人間や地域社会への信頼が切れてしまわないように、私たちが手を携えていくためにも、このリーフレットが小さな力となることを願ってやみません。

平成29年3月 久佐賀眞理（長崎県ひきこもり支援連絡協議会 ガイドブック作成部会 部会長）



教師と児童生徒と家族が“つながらんば”

地域の関係機関に相談してみませんか？

# 相談



ケース会議



教育センター  
適応指導教室



保健室の先生  
スクールカウンセラー

不登校のまま元気がない時

復学を希望しない時

不登校のまま退学・卒業する時

家族・親が自責の念が強い

発達障害や精神疾患を疑う時

経済的事情・生活困窮

家庭環境・ネグレクト



公的な相談窓口  
(保健所・市町など)

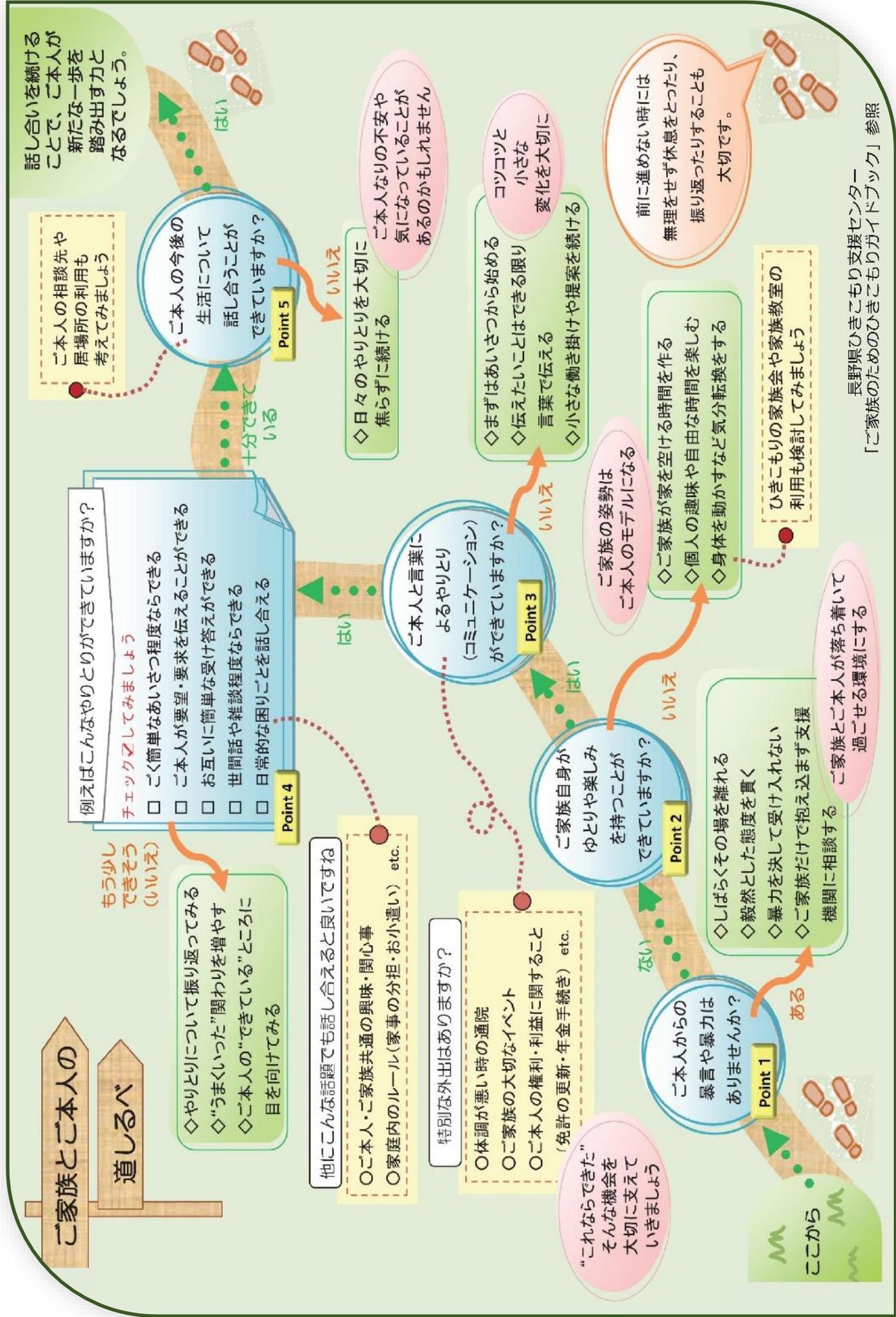


精神科などの医療機関



NPO 法人などの民間団体

# 支援展開の一例（ご家族やご本人と今の状況を確認してみましょう）



## 不登校ひきこもりの主な支援

### ○相談支援

ひきこもりの相談支援については、最初にひきこもりの現状について、本人の生活の状況や家族の関係、生育歴や治療歴、ひきこもりに至る経緯などを聴き取り、ひきこもり本人の全体像が分かるように評価・アセスメントするところから始まります。必要に応じ、そこから機関・団体と連携を図ることもあります。

#### 面接相談

面接による相談。開設時間が指定されており、電話による事前予約が必要な場合があります。

#### 電話相談

電話による相談。開設時間が指定されています。

#### メール相談

メールによる相談。時間を気にせず相談できますが、返信に時間を要することがあります。

### ○訪問支援

自宅から外出することが困難な方の自宅を訪問します。

ひきこもりや不登校の支援では、当事者が支援機関等へ出向くことが難しい場合が多いこと、あるいは相談や受診に踏み切れない当事者に対する一歩踏み込んだ介入が必要な場合があることから、家庭訪問を中心とする支援が有効な支援法の一つとして期待されています。

### ○外出同行

一人での外出が困難な方に対し、外出時にスタッフが同行しサポートします。

### ○居場所提供

当事者がゆったりと過ごすことができる空間（居場所／フリースペース）を提供しています。居場所での支援プログラムを用意している支援機関もありますが、どう過ごすかは、当事者の自主性にゆだねられているところがほとんどです。

### ○共同生活

支援者が常駐しており、宿泊施設などでの共同生活を支援します。

### ○本人(当事者)の会 / 本人のつどい

回復期にある当事者が、自宅以外に安心して過ごせる居場所で、同じひきこもり経験のある方同士での活動やコミュニケーションを通して、社会参加の選択肢が広がるような支援を行っている自助組織です。

## ○家族会 / 家族のつどい

家族が主体的に参加するグループ活動の場。主として家族同士の語り合いが行われます。運営は家族主体と支援機関主体のどちらもあります。場合によっては講演会・勉強会などを実施しています。

## ○就労支援

居場所での人間関係を通じて、社会への関心が十分に育った時に初めて就労支援が目的として登場します。就労支援は、働きたいという気持ちを醸成することから、適性をみて実際に仕事を体験すること、仕事の定着を支援することも含みます。

### 職場体験

企業等での職場見学、職場体験などを支援します。

### 職場訪問

勤務先・実習先の職場・事業所を訪問し支援します。

## < 医療(精神科など)の用語説明 >

## ○思春期外来・入院

おおむね18歳までを対象としていることが多いが、医療機関により異なることがあるので、詳しくはお問合せください。

### 心理検査

知能検査や発達検査のこと。こどもの得意なこと、苦手なことを知るために用いられることもあります。発達障がい等の検査にも用いられます。

### カウンセリング

医師、心理士等による面接相談。

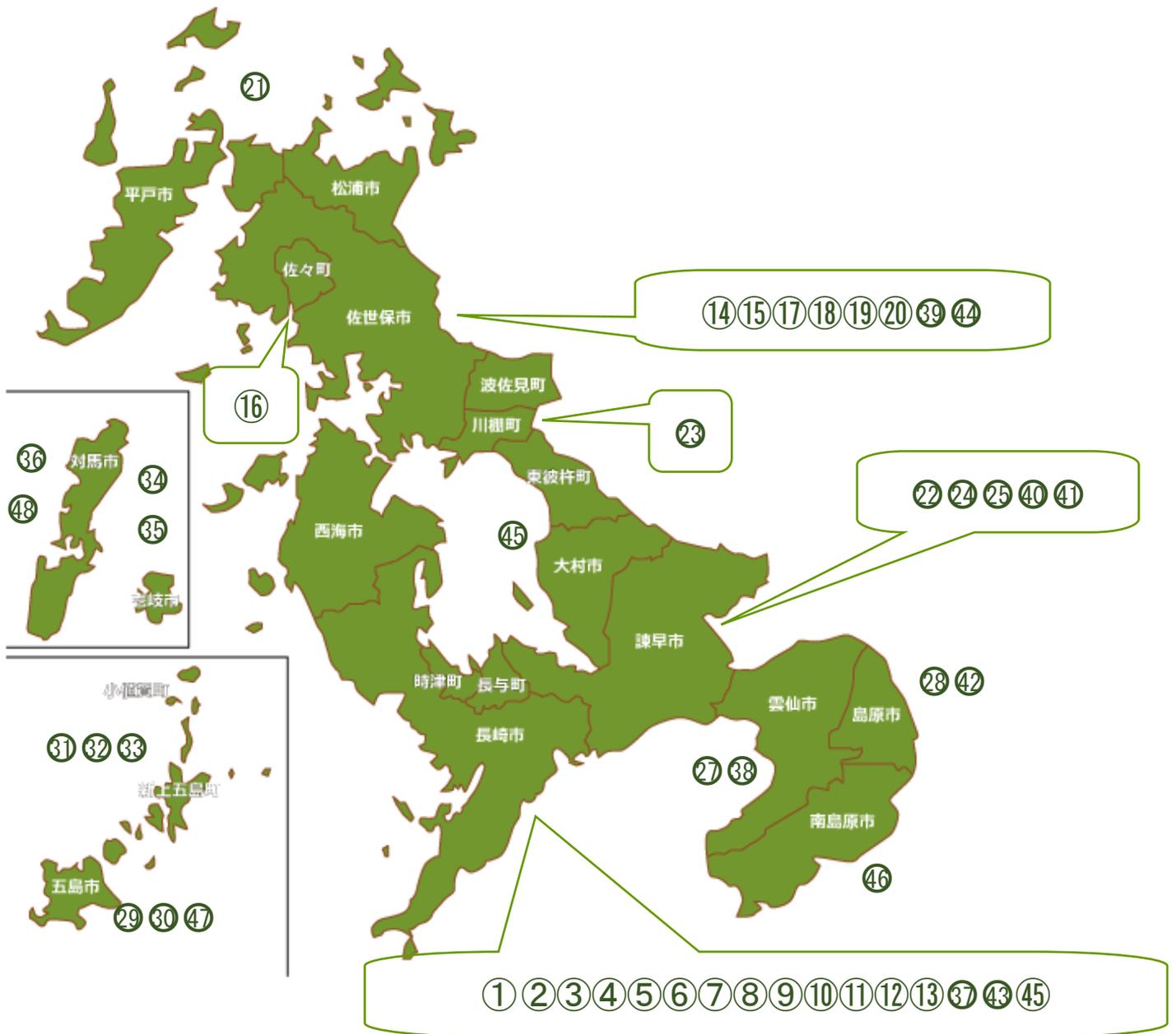
### 家族の自費相談

当事者本人に受診して欲しいが難しい時などに、まず保護者のみが受診し、本人への対応等について相談することをさします。自費診療(自由診療、健康保険適応外)のため、料金については、医療機関によって異なりますので、詳しくはお問合せください。





# ひきこもり相談・支援機関の地図



# 長崎・西彼地域



MAP	名称(所在地: 全て長崎市)	相談	訪問	居場所	家族/ついで	就労	ページ
1	NPO法人心澄	○	○	○	○	△	14
2	ドリームカムホーム(夢 café ひまわり)	○	△	○	△	△	15
3	NPO 法人フリースクール クレイン・ハーバー	○	○	○	○	○	16
4	親の会たんぼぼ	○		○	○		17
5	リボン			○			18
6	不登校・ひきこもり情報誌「今日も私は生きてます。」編集部						19
37	NPO法人全国ゆめ未来支援協会	○					31
45	トライ式高等学院・トライ式中等部長崎キャンパス	○	○	○	○	○	22
8	長崎若者サポートステーション	○	△	○	○	○	20
9	フレッシュワーク長崎					○	41
10	障害者就業・生活支援センターながさき					○	41
43	長崎障害者職業センター	○				○	41
7	子ども・若者総合相談センター ゆめおす	○					42
11	長崎市保健所	○	○		○		37
12	西彼保健所	○	○		○		42
13	長崎こども・女性・障害者支援センター	○		○	○		42

## 表の見方

- 「○」: 主な支援活動として実施している。
- 「△」: 状況に応じて対応する場合もあるため要相談。

## 佐世保・県北地域

MAP	名称	相談	訪問	居場所	家族会/ つどい	就労	ページ
14	NPO法人 フリースペースふきのとう（佐世保市）	○	△	○	○	△	21
15	相談支援センターのぞみ（佐世保市）	○	△	○			22
16	こもれば（佐々町）	○					23
39	ワフワの親の会（江迎町）	○			○		31
44	不登校・ひきこもり支援団体「のんさん」（小佐々町）	○	○		○		31
17	若者サポートステーション佐世保	○	△	○	○	○	24
18	長崎県人材活躍支援センター佐世保					○	41
19	長崎県北地域障害者就業・生活支援センター					○	41
20	佐世保市保健所	○	○		○		37
21	県北保健所	○	○				42



## 県央地域

MAP	名称（所在地）	相談	訪問	居場所	家族会/ つどい	就労	ページ
22	長崎県ひきこもり家族会「花たば」（諫早市）				○		25
23	東彼地区障がい者支援センター エール（川棚町）	○					26
40	みんなの居場所 ハートフリー（諫早市）			○	○		31
41	ゆるゆるどころアーバ（飯盛町）	○		○			31
45	長崎県人材活躍支援センター（大村市）					○	41
24	長崎障害者就業・生活支援センター（諫早市）					○	41
25	県央保健所（諫早市）	○	○	○	○		42

## 県南地域

MAP	名称（所在地）	相談	訪問	居場所	家族会/ つどい	就労	ページ
38	びあサポートうんぜん（雲仙市）	○	△	○	○		25
46	ハチミツ倶楽部（南島原市）				○		31
42	県南障害者就業・生活支援センター ぱれっと					○	41
28	県南保健所	○	○		○		42



## 五島地域

MAP	名称	相談	訪問	居場所	家族会/ つどい	就労	ページ
29	五島若者サポートステーション	○	△	○	○	○	29
30	五島保健所	○	○				42

## 上五島地域

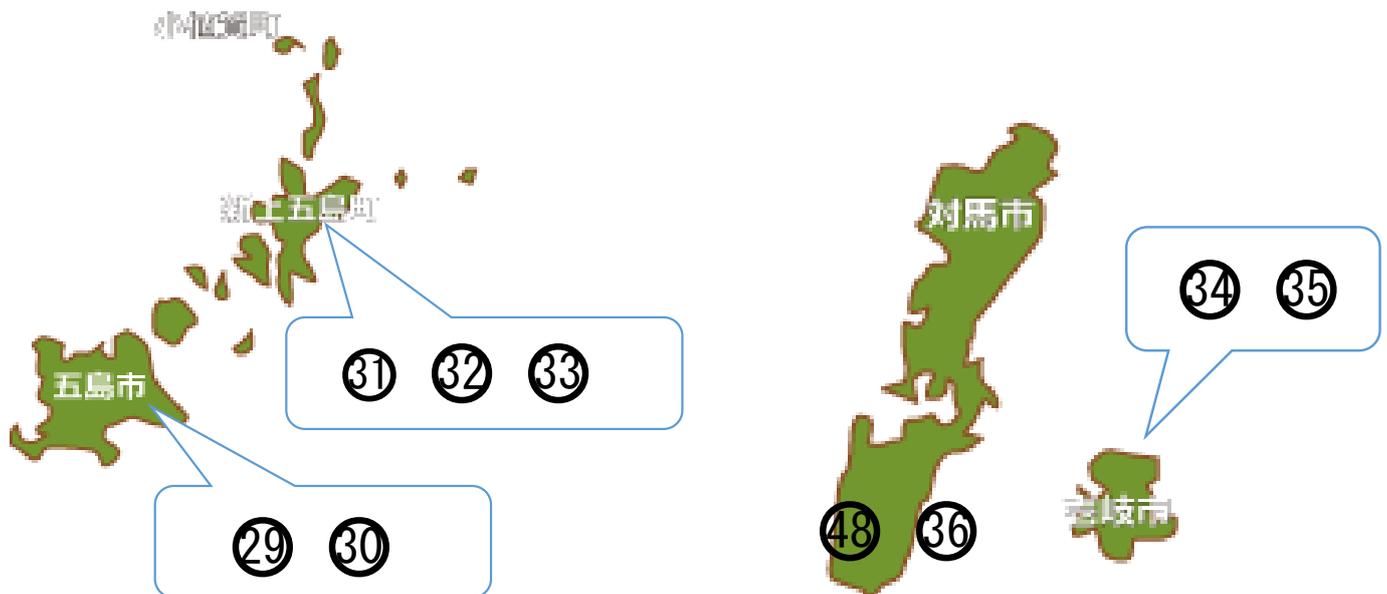
MAP	名称	相談	訪問	居場所	家族会/ つどい	就労	ページ
31	せかい卵	○	○	○			30
32	不登校・ひきこもり親の会「こもれび」				○		31
33	上五島保健所	○	○				42

## 壱岐地域

MAP	名称	相談	訪問	居場所	家族会/ つどい	就労	ページ
34	はあと・プレイス	○		○			31
35	壱岐保健所	○	○				42

## 対馬地域

MAP	名称	相談	訪問	居場所	家族会/ つどい	就労	ページ
48	フリースペースみちしるべ	○	△	○	△	△	31
36	対馬保健所	○	○				42



**MAP①**

団体名（特定非営利活動法人 心澄（しんじょう）



【住所】〒850-0028（長崎市勝山町7 グランドハイツ勝山102号）

【電話】095-807-4937（緊急：090-2084-4696）

【FAX】095-807-2361

【ホームページ】<http://www.shinjou.cho88.com/index.html>

【E-mail】[shinjou@shinjou.cho88.com](mailto:shinjou@shinjou.cho88.com)

【交通機関】長崎バス長崎市役所前 徒歩5分 / 路面電車長崎市民会館前 徒歩5分

団体紹介

<p>① 対象者</p>	<p>生き難さを抱える方。不登校やひきこもりの方を中心として活動                  相談：特に対象は決めていないが、不登校・ひきこもり当事者やその保護者が中心                  活動：特に対象は決めていないが、不登校・ひきこもり当事者が中心                  就労継続支援B型：主に精神科に通院している方                  家族会：保護者の方中心。当事者が参加することも有                  ※子ども若者総合相談センターを受託運営</p>																					
<p>②利用時間</p>	<p>活動：月曜～金曜 10：30～17：00 / 土曜 15：00～17：00                  毎日活動プログラム有・平日は上記時間内いつでも来所可能                  相談：随時（目安 平日 10：00～22：00 / 土曜 10：00～18：00）</p>																					
<p>② スタッフ構成</p>	<p>常勤：7名 非常勤：3名                  臨床心理士3名（2名キャリアカセラ）・海外で心理学を学んだスタッフ1名・ひきこもりや精神科通院経験を持つスタッフ3名・元中学教員1名・非行経験者1名・社会福祉関係卒業生1名等</p>																					
<p>③ 利用状況</p>	<p>相談&amp;活動：10代～30代中心 ※年齢問わず対応（およそ 男性60%・女性40%）                  活動参加人数：2名～15名（活動（曜日）により変動）                  家族会：およそ5～10名 母親の参加が多いが日曜開催のため夫婦での参加も数組</p>																					
<p>⑤ 支援方針 活動内容</p>	<p>◆基本方針                  伴走することを基本方針としている</p> <p>◆理念</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 一人も孤独にさせない</li> <li>② 一人でも多く、一日でも早く社会的孤独から脱出し、再孤独化させない</li> <li>③ 社会的孤独を生まない社会</li> </ol> <p>◆相談&amp;活動参加者延件数等（2011年（集計開始年）～2015年度末）</p> <table border="1" data-bbox="391 1792 1460 2038"> <thead> <tr> <th></th> <th>2011年 度</th> <th>2012年 度</th> <th>2013年 度</th> <th>2014年 度</th> <th>2015年 度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談&amp;活動参加者延</td> <td>1659名</td> <td>2829名</td> <td>3634名</td> <td>5040名</td> <td>6296名</td> <td>19458名</td> </tr> <tr> <td>支援結果延(復学・進学・就労等)</td> <td colspan="3">137名</td> <td>86名</td> <td>102名</td> <td>325名</td> </tr> </tbody> </table>		2011年 度	2012年 度	2013年 度	2014年 度	2015年 度	計	相談&活動参加者延	1659名	2829名	3634名	5040名	6296名	19458名	支援結果延(復学・進学・就労等)	137名			86名	102名	325名
	2011年 度	2012年 度	2013年 度	2014年 度	2015年 度	計																
相談&活動参加者延	1659名	2829名	3634名	5040名	6296名	19458名																
支援結果延(復学・進学・就労等)	137名			86名	102名	325名																



	<p>◆活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火曜日：居場所 コミュニケーショントレーニングを行う</li> <li>・水曜日：お絵描きサークル 当事者で集まり絵を描き、年に1.2回外出店を行う</li> <li>・金曜日：清掃ボランティア 社会的活動の再体験を行う</li> <li>・土曜日：人形劇 手作りで人形劇を作成していく ※客観的改善率 80%以上</li> <li>・その他の曜日：自由に来所し、ゲームや作業等好きなことを行う。調理実習も可能</li> <li>・相談や訪問：個別に柔軟に対応 (例) 入口は本人の趣味趣向に合わせた関わり等</li> <li>・就労継続支援B型：室内作業・パソコン作業等。本人の興味に合わせ可能な範囲で対応</li> <li>・家族会：月1回日曜日開催。年1.2回当事者含めバーベキュー等行う</li> </ul>
<p>⑥利用手続き</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談等は随時受付。ただし、予約を入れていただくとお待たせせずにスムーズです</li> <li>・訪問は保護者等と綿密に話し合いを行い実施します</li> <li>・活動参加と面談は並行させて頂きたいと考えています</li> </ul>
<p>⑦利用料</p>	<p>無料</p>
<p>⑧広報・啓発活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月会報誌発送。賛助会員等には郵送致します</li> <li>・講演依頼など随時受け付けております(アウトリーチの手法・本人への関わり方・活動の作り方・ひきこもりの歴史・ひきこもり支援の基礎・当事者からの自立までの事例発表等、ご要望に応じ可能な範囲で対応致します。ご遠慮なく相談ください)</li> </ul>

支援内容の詳細

項目	OorX等	内容
⑨面接相談	○	専門家が随時対応
⑩電話相談	○	専門家が随時対応
⑪メール相談	○	専門家が随時対応
⑫訪問支援	○	専門家が随時対応
⑬外出同行	○	専門家が随時対応
⑭居場所提供 (本人向け)	○	平日 月曜～金曜 10:30～17:00 (好きなときに来所し自由に過ごす) 火曜・水曜・金曜・土曜は活動プログラムを実施
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	△	①相談者の特性に合わせ、団体内にて個別に実施 ②団体内の就労継続支援B型の利用により実施
⑰職場訪問	△	就労した方への職場訪問は行っているが、ジョブコーチのような支援は現在行っていない ※希望があれば検討
⑱本人の会 本人のつどい	△	・団体として実施していないが、個別に当事者同士が集まるための支援や、スタッフの判断で当事者同士のマッチングを行うこともある ・不定期で、就労した方同士の集まりも行っている

⑩家族会 家族のつどい	○	専門家が参加しており、アドバイスを行う 逆に、支援のヒント等、保護者から専門家へのアドバイスも頂く
----------------	---	--

**MAP②** 団体名 ( ドリーム カム ホーム )

☆ フリースクール ドリーム カム ホーム

【住所】〒852-8008 (長崎市曙町 28-42)

【電話】095-861-3400

【FAX】095-861-3400 (要切替)

【交通機関】長崎バス 5 番 稲佐公園下車 徒歩 5 分

☆ 夢 café・・・ひまわり (SOS 緊急避難 子ども・若者支援 相談 ひろば)

【住所】〒852-8102 (長崎市坂本 1 丁目 8-4)

【電話】070-5495-2487 (PHS)

【交通機関】長崎バス 8 番 長崎大学病院前下車 徒歩 1 分

【ホームページ】<http://dreamcomehome.webnode.jp/>

【E-mail】[k-kenzo@ngs2.cncm.ne.jp](mailto:k-kenzo@ngs2.cncm.ne.jp)

団体紹介

① 対象者	不登校・ひきこもりやさまざまな問題を抱えて居場所のない児童・若者。
② 利用時間	<p>フリースクール ドリーム カム ホーム</p> <p>☆活動日などはお問い合わせください。</p> <p><b>夢 café・・・ひまわり (SOS 緊急避難 子ども・若者支援 相談 ひろば)</b></p> <p>☆居場所 café (月曜日から金曜日の午後 5 時 00 分～午後 6 時 30 分。)</p> <p>☆食事会 (月曜日～金曜日・午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分)</p> <p>☆学習会 (小学 5 年生～中学生)</p> <p>小学生 週 1 回・中学 1～2 年生 週 2 回・中学 3 年生 週 3 回。</p> <p>午後 7 時～午後 9 時。</p> <p>☆談話会 (木曜日 午後 7 時 00 分～午後 9 時 00 分)</p>
③ スタッフ構成	認定心理士・元教員・保育士等、その他多数のボランティア。
④ 利用状況	20 名～30 名

<p>⑤ 支援方針 活動内容</p>	<p><b>☆支援方針</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題を抱えて居場所がない子ども・若者へ安心・安全な居場所を提供し、緊急避難場所となる。</li> <li>・子ども・若者が抱えるさまざまな心の傷を癒し、人間関係をつくりなおすきっかけとなる。</li> <li>・子ども・若者が実社会に出た後も困ったときの心の拠点となる。</li> </ul> <p><b>☆活動内容</b></p> <p><b>フリースクール ドリーム カム ホーム</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信制ではなく通学する高校や大学への進学を目指して学習支援を行うとともに厳しい社会を生き抜くために心と気持ちを強く持てるように支援をしています。全員が元の中学校や高校に復帰あるいは通学する高校や大学に進学しています。</li> </ul> <p><b>夢 café・・・ひまわり (SOS 緊急避難 子ども・若者相談・支援 ひろば)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居場所 café 安心・安全な居場所です。ふらっときて、ジュースを飲んでホッとして下さい。</li> <li>・学習会 (小学 5 年生～中学生) ひとり親家庭や経済的な理由などにより塾に通うことが難しい児童・生徒に学習支援。</li> <li>・食事会 (月曜日～金曜日・午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分) 孤食やコンビニ弁当・食事を摂ることが難しいひとに利用して欲しい。</li> <li>・談話会 (何でも話をしましょう。)</li> </ul>
<p>⑥利用手続き</p>	<p>お電話でお申し込み下さい。070-5495-2487 (PHS)</p>
<p>⑦利用料</p>	<p>☆ 夢 café・・・ひまわり の利用費は完全無料です。 ☆ フリースクール ドリーム カム ホームでの利用費は有料です。 (活動内容によって金額は異なります。)</p>
<p>⑧広報・啓発活動</p>	<p>講演会やリーフレットの配布など</p>

### 支援内容の詳細

項目	Oor×等	内容
<p>⑨面接相談</p>	<p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎市坂本 1 丁目 8-4 夢 café・・・ひまわり</li> <li>・長崎市曙町 28-42 ドリーム カム ホーム</li> </ul> <p>(どちらの場所でも可能ですが電話で予約して下さい。)</p>
<p>⑩電話相談</p>	<p>○</p>	<p>070-5495-2487 (PHS)</p>
<p>⑪メール相談</p>	<p>○</p>	<p>k-kenzo@ngs2.cncm.ne.jp</p>
<p>⑫訪問支援</p>	<p>△</p>	<p>必要に応じて</p>
<p>⑬外出同行</p>	<p>△</p>	<p>必要に応じて</p>

⑭居場所提供 (本人向け)	○	長崎市坂本1丁目8-4 夢 café...ひまわり 月曜日～金曜日の午後5時00分～午後6時30分。
⑮共同生活	○	寮完備、緊急避難や短期・長期入寮可能です。 お問い合わせ下さい。
⑯職場体験	△	必要に応じて
⑰職場訪問	△	必要に応じて
⑱本人の会 本人のつどい	△	木曜日 午後7時00分～午後9時00分(夢 café...ひまわりにて開催。)
⑲家族会 家族のつどい	△	必要に応じて

## MAP③ 団体名 (特定非営利活動法人

### フリースクール クレイン・ハーバー)

【住所】〒852-8156 (長崎市赤迫1丁目4番16号 コーポヒロイン6F )

【電話】095-844-8899

【FAX】095-844-8799

【ホームページ】<http://www1.bbiq.jp/craneharbor>

【E-mail】[craneharbor@har.bbiq.jp](mailto:craneharbor@har.bbiq.jp)

【交通機関】長崎市路面電車(赤迫電停)、長崎バス(赤迫バス停)

#### 団体紹介

①対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースクール：不登校児童・生徒、高校中途退学者、通信制高校生(6～20代前半)</li> <li>・就労支援：高校中途退学者、ひきこもり傾向にある若者(18歳～30代前半)</li> <li>・訪問支援：ひきこもり傾向にある子ども・若者</li> </ul>
②利用時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースクール、就労支援：月～金曜日 9:30～17:00</li> <li>・訪問支援：要相談</li> </ul>
③スタッフ構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースクール：スタッフ4名(常勤2名)</li> <li>・就労支援：スタッフ2名</li> <li>・訪問支援：スタッフ2名</li> </ul>
④利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースクール：中学生2～4名、高校生年代7～9名</li> <li>・就労支援：3～5名</li> </ul>
⑤ 支援方針 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースクール</li> <li>◎基本方針： 様々な理由で「学校へ行けない・行かない」子どもたちに安心して過ごせる居場所を提供するとともに、地域社会と連携しながら様々な野外活動、創作活動、社会的活動を通して子どもの成長を支援する。</li> <li>◎活動内容</li> </ul>

	<p>日常的な学習支援・コミュニケーション支援、スポーツ活動の他、農作業、陶芸・木工等の創作活動、ボランティア活動（高齢者施設慰問、地域行事のボランティア、被災地支援、漂着ゴミ拾い等、不定期に実施）等、地域社会とつながりを持った野外活動等。また、不登校児童、生徒の保護者より、面談、電話、メールでの相談を受けている。</p> <p>・就労支援活動</p> <p>◎基本方針： 就労したいけど、不安が大きく踏み出せない若者に対して、緊張感の少ない環境の中での就労体験や生活リズムの改善機会の提供、就労に関する相談支援を行うことで、就労に対する不安の軽減を行う。</p> <p>◎活動内容： 就労支援施設「つるのぱんや」でパンの製造販売による就労体験や生活リズム改善機会、対人不安軽減機会の提供。 農作業の手伝いによる生活リズム改善機会や体力向上機会、対人不安軽減機会の提供。</p>
⑥利用手続き	電話、メールによる相談は随時受け付け、面接による相談を希望される場合は、まずはお電話ください。
⑦利用料	フリースクール：月謝 3 万円 就労支援：要相談
⑧広報・啓発活動	ホームページ、ブログでの活動報告。 会報誌（不定期）の発行

### 支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
⑨面接相談	○	面接相談については、まずお電話にて日時を調整させていただいております。
⑩電話相談	○	随時
⑪メール相談	○	随時
⑫訪問支援	○	まずは、保護者との面接相談を行ってから検討しております。
⑬外出同行	○	訪問支援の発展的支援として、スタッフ同行の外出を本人と相談の上で行います。
⑭居場所提供 (本人向け)	○	フリースクールで随時実施。
⑮共同生活	×	

⑩職場体験	○	「つるのぱんや」で随時実施。
⑪職場訪問	○	長崎県内の企業等のご協力のもと、不定期に行っております。
⑫本人の会 本人のつどい	○	フリースクールの活動内で実施。
⑬家族会 家族のつどい	○	フリースクールの保護者会を年 3,4 回程度、実施しております。



団体名 ( 親の会 たんぽぽ )

【住所】 〒850-0906 ( 長崎市館内町 10-9 )

【電話】 095-829-2945

【FAX】 095-829-2945

【ホームページ】

【E-mail】

【交通機関】 築町電停徒歩 8 分

#### 団体紹介

①対象者	不登校やひきこもり等の悩みを抱える親や家族
②利用時間	毎週木曜日 (12:00~17:00) / 毎月 1 回定例会開催
③スタッフ構成	約 13 人
④利用状況	会員数 約 130 名
⑤ 支援方針 活動内容	毎月 1 回親の会定例会開催。 <「登校拒否を考える親の会」とは> 同じ立場で悩む親たちが、語り、励ましあいながら、子どもの気持ちを理解し見守る親をめざし、1989 年 11 月に発足しました。 訪れた一人ひとりが、無理をしないで、抱えている不安や焦りを話し合いながら、互いに受け止め、学び合う場です。 全国で不登校やひきこもりについての講演を行っている、神戸大学名誉教授の広木克行先生の助言を受けながら、子どもと共に育ち合うことを願って活動しています。
⑥利用手続き	なし
⑦利用料	親の定例会参加費 1,000 円/回
⑧広報・啓発活動	毎月親の会通信を発行、報道機関への定例会の催しの案内送付

## 支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
⑨面接相談	○	毎週木曜日 12:00～16:00
⑩電話相談	○	同上
⑪メール相談	×	
⑫訪問支援	×	
⑬外出同行	×	
⑭居場所提供 (本人向け)	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースペース長崎（不登校の子どもの居場所）</li> <li>・リボン（ひきこもりの青年の居場所）</li> </ul>
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	×	
⑰職場訪問	×	
⑱本人の会 本人のつどい	×	
⑲家族会 家族のつどい	○	毎月1回親の会定例会開催



団体名 ( リボーン )

【住所】〒850-0906 ( 長崎市館内町 10-9 )

【電話】095-829-2945

【FAX】095-829-2945

【ホームページ】

【E-mail】

【交通機関】築町電停徒歩 8 分

#### 団体紹介

①対象者	生きづらさを感じながら生活している若者 (20 歳以上)
②利用時間	毎週火曜日 18:30~21:30
③スタッフ構成	3 人
④利用状況	2015 年 10 月現在 16 人
⑤ 支援方針 活動内容	来たい人が来たいときに来ることを大事にしている。 参加した若者たちが、悩みを語ったり相談したり好きなこと (ゲーム、本を読む等) をしたりしている。 ひきこもりの講演会や学習会等に参加している。
⑥利用手続き	直接来てもいいし、電話してもらっても良い。
⑦利用料	100 円/回
⑧広報・啓発活動	親の会たんぽぽのおたよりに出してもらっている。

支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
⑨面接相談	×	
⑩電話相談	×	
⑪メール相談	×	
⑫訪問支援	×	
⑬外出同行	×	
⑭居場所提供 (本人向け)	○	
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	×	
⑰職場訪問	×	
⑱本人の会 本人のつどい	×	
⑲家族会 家族のつどい	×	



団体名 ( 不登校・ひきこもり情報誌

「今日も私は生きてます。」編集部 )

【住所】 〒852-8125 ( 長崎市小峰町3-16-4F )

【電話】

【FAX】 095-843-4136

【ホームページ】 <https://www.facebook.com/kyoumowatashiha>

【E-mail】 [fantyandfanty@yahoo.co.jp](mailto:fantyandfanty@yahoo.co.jp)

【交通機関】

### 団体紹介

①対象者	不登校・ひきこもりの当事者、及び経験者（それ以外の方は協力者）
②利用時間	月・水・金（14:00～18:00） ※状況により変動あり
③スタッフ構成	当事者と経験者のみにて構成（特別に資格を持つ者はなし）
④利用状況	10代後半～40代の男性と女性約10名。主に集まるのは5～6名。
⑤支援方針 活動内容	<p>☆支援はしません。できません。むしろしてほしい。（代表の言葉） 当事者と経験者が集まり、文章、イラスト、デザイン、レイアウトなど、自分のできることや好きなことをマイペースで活動している。</p> <p>2014年 5月 創刊号 発行 2014年 12月 第2号 発行 2015年 9月 第3号 発行 2015年 11月現在、トータルで約2,000部発行。長崎県内外問わず全国から注文を受けている。</p> <p>印刷・製本・発送までをほとんど手作業で行っている。アナログな団体。</p>
⑥利用手続き	問い合わせはメールのみ。（メールチェックは活動日である月・水・金のみ行っている為、返信は遅くなります。）
⑦利用料	無し
⑧広報・啓発活動	<p>主催シンポジウム開催（“僕らの居場所”）（2015年11月28日実施） 主催講演会（旭爪あかねさんを招いて）（2016年1月30日実施） 他にメンバーが呼ばれて話すこともある。</p>

## 支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
⑨面接相談	×	
⑩電話相談	×	
⑪メール相談	×	
⑫訪問支援	×	
⑬外出同行	×	
⑭居場所提供 (本人向け)	×	
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	×	
⑰職場訪問	×	
⑱本人の会 本人のつどい	×	
⑲家族会 家族のつどい	×	

販売の様子 →



←情報誌製本中

STAFFパーカー →





## 団体名（長崎若者サポートステーション）

【住所】〒850-0057（長崎市大黒町 3-1 長崎交通産業ビル 5 階）

【電話】095-823-8248

【FAX】095-895-8295

【ホームページ】<http://nagasaki-saposute.com/>

【E-mail】[wakamonojiritsu@adagio.ocn.ne.jp](mailto:wakamonojiritsu@adagio.ocn.ne.jp)

【交通機関】長崎駅から徒歩 5 分

### 団体紹介

①対象者	（対象地域：長崎市、諫早市、大村市、島原市、雲仙市、南島原市、時津町、長与町） 働くことに悩みを抱えている 15～39 歳までの方々の就労支援を行っています。
②利用時間	平日 10 時～16 時
③ スタッフ構成	13 名
④利用状況	仕事をやめ、次の仕事を探している方、未就職卒業生、学校中退者 等 就活をどうしたらいいのかわからない。自信がなくて、一歩が踏み出せない…。 人間関係のつまずきで退職。ブランクが長い方。学校を中退した方などが利用していま す。 20 代前半が最も多いです。
⑤ 支援方針 活動内容	<b>* 4 つのステップで支援をおこないます *</b> ・ステップ 1 キャリアカウンセラー、臨床心理士など専門の相談員によるカウンセリング ・ステップ 2 グループカウンセリングやグループ活動（ボランティア、スポーツ等） ・ステップ 3 職場体験 ・ステップ 4 就活に向けての各種支援（求人検討、模擬面接、応募書類添削） ※ご本人の希望や状況によって他の機関をご紹介することも可能です。  サポステでの支援を経て就職した後も、定着やさらなるステップアップのために、 キャリアコンサルティング、カウンセリング、各種講座などを実施しています。
⑥ 利用手続き	予約して頂くとスムーズに対応可能です。
⑦ 利用料	無料
⑧ 広報・啓発活動	長崎市内のふれあい掲示板などにサポステの案内を毎月掲示しています。 また、各種支援機関、図書館等にもチラシを置いております。

## 支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
⑨面接相談	○	キャリアコンサルティング、心理相談、履歴指導、模擬面接など、一人ひとりにあった相談を行います。
⑩電話相談	○	電話でお話をきき、サポステへの来所をおすすめしております。
⑪メール相談	○	メールでお話をきき、サポステへの来所をおすすめしております。
⑫訪問支援	△	中退や、未就職卒業等を未然に防ぐための支援や、キャリア支援を学校等の関係機関と連携し、状況に応じて行います。
⑬外出同行	×	
⑭居場所提供 (本人向け)	○	求人検索、応募書類の作成、資格取得のための自習などに利用可能です。 ※グループワーク中などはご利用できない可能性もあります
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	○	各種職場体験を実施しております。 (企業様のご都合等もあり、ご希望にお答えできないこともあります)
⑰職場訪問	×	
⑱本人の会 本人のつどい	○	就職活動を円滑に行うことなどを目的としたコミュニケーショントレーニング、ボランティア活動などを行っております。
⑲家族会 家族のつどい	○	状況に応じて行います。



+

## MAP45 団体名（トライ式高等学院・トライ式中等部長崎キャンパス）

【住所】〒852-8154 長崎県長崎市住吉町 2-26 シャンドゥブレ住吉2F

【電話】0120-919-439（受付時間：9:00～22:00／土日祝も可）

【ホームページ】<https://www.try-gakuin.com/>

【交通機関】長崎電気軌道「昭和町通り電停」より徒歩1分

### 団体紹介

対象者	不登校の中学生・高校生（既卒生も対象です）
利用時間	平日 9:00～16:00
スタッフ構成	職員 2 名・スタッフ 3 名・講師 22 名
利用状況 (R5.7 月 末時点)	中学生 15 名 高校生 88 名
支援方針 活動内容	<p>不登校からの高校・大学進学をはじめとして、あらゆる生徒の進路を切り開くべく、学力の向上はもとより社会を生き抜く力を育む様々な支援を行っているのがトライ式高等学院です。</p> <p>生徒一人ひとりの夢や目標の実現に向け、多種多様なサポートを行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○オーダーメイドの学習カリキュラムとマンツーマン授業による学力の向上</li><li>○キャンパス内外の多種多様なイベント・行事による社会性の向上</li><li>○弁論大会などの学内コンテストによる成功体験の積み重ねと自己肯定感の向上</li><li>○体調や目標に合わせて選べる3つのスタイル（通学／在宅／オンライン）</li><li>○フリースクールであるトライ式中等部による、不登校の中学生のサポート（2023年4月開校）</li></ul> <p>◆2023年度大学入試 合格実績</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・計 2,044 名が合格</li><li>・国公立大 100 名合格／早慶上理 40 名合格／GMARCH 関関同立 169 名合格</li></ul> <p>◆長崎キャンパスの活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ワークショップ（毎週水曜日） レジン小物作り、季節のはがき作りなどの制作体験を実施しています。</li><li>・修学旅行（例年春と秋に実施） 北海道、東京、大阪など、行き先を選択できる修学旅行を実施しています。</li><li>・オープンキャンパス（随時） お子さまとの参加、親御様のみのご参加、どちらにも対応しています。 長崎キャンパスの雰囲気ぜひご確認ください。</li></ul>
利用手続き	まずはお気軽にご相談ください。キャンパス見学やオープンキャンパスも実施中。ご予約は随時受け付けております。
利用料	授業回数などにより、一人ひとり異なります。ぜひお気軽にご相談ください。

広報・啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページやキャンパスブログにて活動の様子や合格実績などを掲載</li> <li>・不登校生徒向けの合同相談会への出展</li> <li>・対面／オンラインにて、不登校に関するセミナーの実施</li> <li>・テレビでの特集番組の放送 など</li> </ul>
---------	---

### 支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
面接相談	○	個別にご対応しております。親御様のみのご来校も可能です。 ご希望の場合はオンラインにて実施させていただきます。
電話相談	○	随時受け付けております。 0120-919-439（受付時間：9:00～22:00／土日祝も可）
メール相談	○	ご入学後、メールでのご相談も可能となります。
訪問支援	○	ご自宅での面談や完全マンツーマン授業も可能です。
外出同行	○	ご希望のサポート内容についてお気軽にご相談ください。
居場所提供 (本人向け)	○	キャンパス長が一人ひとりに合わせてサポートいたします。 キャンパスには中学生から高校生まで在籍しており、学年を問わず友だちを作ることができます。
共同生活	○	キャンパス長が一人ひとりに合わせてサポートいたします。 キャンパスには中学生から高校生まで在籍しており、学年を問わず友だちを作ることができます。
職場体験	○	体験したい職業がある方はお気軽にご相談ください。
職場訪問	○	訪問したい企業や施設がある方はお気軽にご相談ください。
本人の会 本人のつどい	○	月1回長崎キャンパスの独自イベントを実施しています。 (稲佐山ピクニック、美術館、制作体験 等) また、月1回のホームルームも実施しております。
家族会 家族のつどい	×	



**MAP⑭** 団体名（特定非営利活動法人フリースペースふきのとう）

【住所】 〒857-0874（長崎県佐世保市京坪町 8 番 1 号）

【電話】 0956-25-6222

【FAX】 0956-76-8131

【ホームページ】 <http://fs.fukinotou.ec-net.jp>

【E-mail】 [f-porepore@shirt.ocn.ne.jp](mailto:f-porepore@shirt.ocn.ne.jp)

【交通機関】 市営バス及び西肥バス 京町バス停徒歩 3 分 松浦鉄道 中佐世保駅 徒歩 5 分

団体紹介

①対象者	フリースペースふきのとう「ぼこ・あ・ぼこ」不登校の居場所(対象：小学生～高校生) フリースペースふきのとう「ぼれぼれ」 ひきこもりの居場所(対象：20 才以上) 親の会 不登校児を持つ親 家族の会 ひきこもりを持つ家族の会
②利用時間	ぼこ・あ・ぼこ 火&土曜日 13:00～18:00 ぼれぼれ 月・火・金・土曜日 10:00～16:00 と木曜日 8:00～14:00 親の会 第 1 金曜日 19:00～24:00 家族の会 第 4 木曜日 13:30～15:30 市委託事業「家族のつどい」第 3 水曜日 10:00～12:00
③ スタッフ構成	居場所：精神保健福祉士 1 名、その他 5 名 親の会及び家族の会：その他 4 名
④利用状況	居場所：10 代～20 代の男性が多い。参加人数は 6～7 名ほど/回 親の会及び家族の会：母親の参加が多い。参加人数は 16 名ほど/回
⑤ 支援方針 活動内容	◎基本方針 不登校の子どもやひきこもりの親、市民、学生など広範囲な人々と共同し、不登校の子どもたちやひきこもりの人たちのための相談活動や就労支援、また親を含め自分らしく生きるための支援を目的とする。  ◎活動内容 親の会及び家族の会、市委託事業「ひきこもり家族のつどい」 居場所…学習サポート(数学、英語、英会話、発達障がい児向け)、ギター教室、クリスマス会、小物作り、お菓子作り 就労支援…発送作業他 農業体験…佐世保市黒島町(佐世保市社会福祉協議会と佐世保市黒島地域おこし協力隊との連携)
⑥利用手続き	電話相談は随時受付。面接相談を希望される場合、まずはお電話ください。

⑦利用料	1 世帯 2,500 円
⑧広報・啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 会報「星の風」を発行（4 回/3 ヶ月）居場所だより事務局だよりを発行(毎月)し、利用者賛助会員、正会員に配布</li> <li>• Facebook の発信(農業体験)</li> </ul>

### 支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
⑨面接相談	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 随時、日程を調整し面接相談を受けている。</li> <li>• 年に 1~2 回はひきこもり支援の経験豊かな専門家を招き、公開相談会を実施</li> </ul>
⑩電話相談	○	毎日、相談は受けている
⑪メール相談	×	
⑫訪問支援	△	試験的に訪問支援を実施している（1 年半）
⑬外出同行	×	訪問支援が軌道に乗ったら、外出同行も少しずつ行う
⑭居場所提供 （本人向け）	○	当事者どうしミーティングやおしゃべりをして交流し、仲間づくりや相互に悩みなどの助言を行う
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	△	法人内の就労支援（はじめの一步として）発送作業を実施している（希望者のみ）
⑰職場訪問	×	
⑱本人の会 本人のつどい	○	居場所の提供、毎週 2 回 クリスマス会 県のつどいのなかで若者の語る場 おしゃべりや仲間づくりなど
⑲家族会 家族のつどい	○	当事者の親や家族が集まって思いを語る場を設けている 親の会、家族の会を毎月 1 回実施している。





## 団体名（社会福祉法人宮共生会 相談支援センターのぞみ）

【住所】〒859-3215（佐世保市早岐1丁目6-43）

【電話】0956-76-8380

【FAX】0956-76-7655

【ホームページ】<http://www.miyakyoseikai.or.jp/>

【E-mail】

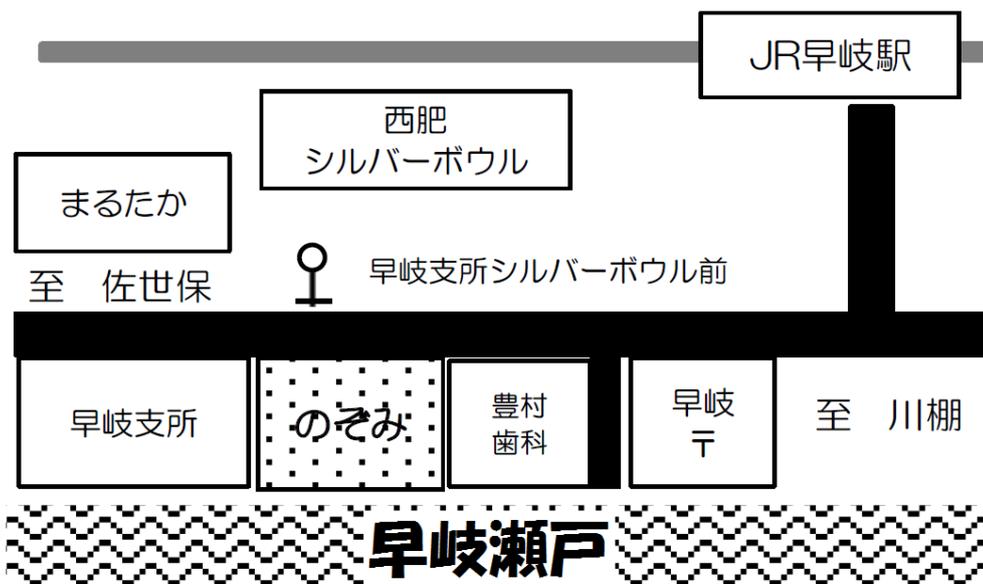
【交通機関】早岐シルバーボウル前徒歩1分

### 団体紹介

①対象者	<ul style="list-style-type: none"><li>・療育手帳</li><li>・身体障害者手帳</li><li>・精神保健福祉手帳</li></ul> } 保持者
②利用時間	月～金 10:00～16:00 日・祝休み
③スタッフ構成	相談支援専門員 3名、社会福祉主事 1名、社会福祉士 1名
④利用状況	20代 1名、50代 1名 利用中
⑤支援方針 活動内容	<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>相談支援事業所の隣にフリースペースを設けており、パソコン・テレビを設置しているため、時間内に来所していただき、自由に利用してもらっている。</p>
⑥利用手続き	フリースペース利用規約に 同意が必要
⑦利用料	無料
⑧広報・啓発活動	特になし

支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
⑨面接相談	○	事前にお電話ください。
⑩電話相談	○	
⑪メール相談	×	
⑫訪問支援	△	本人の希望や状況により訪問支援実施
⑬外出同行	○	
⑭居場所提供 (本人向け)	○	
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	△	本人の希望や状況により実施可能
⑰職場訪問	△	本人の希望や状況により実施可能
⑱本人の会 本人のつどい	×	
⑲家族会 家族のつどい	×	





団体名 ( こもれび )

【住所】 〒857-0315 ( 北松浦郡佐々町志方免 287-2 )

【電話】 0956-62-3782 (土橋)

【FAX】 0956-62-3782

【ホームページ】

【E-mail】

【交通機関】 相談会場 (佐々町社会福祉協議会) へは、松浦鉄道 佐々駅より徒歩 5 分  
佐々バスセンターより徒歩 5 分

#### 団体紹介

①対象者	不登校、ひきこもり、発達障がい児者の家族
②利用時間	月 1 回第 2 金曜日 13:30~16:00 (相談時間は 13:30~15:30)
③スタッフ構成	フリースペースふきのとう 山北真由美氏 健康相談センターの保健師さん 1 名、こもれびスタッフ 2 名
④利用状況	ひきこもりの母親 2 名 (1 回につき)
⑤ 支援方針 活動内容	ご家族の相談を受けながら私たちも当事者の親なので、共に成長していきたいと思い始めました。
⑥利用手続き	相談日の日時に来られれば相談をお受けします。
⑦利用料	無料
⑧広報・啓発活動	月 1 回私たちの思いを文章に表し、教育委員会・学校 (中学校 1 校、小学校 2 校) に配布させてもらっています。民生委員さんにも配布しています。

支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
⑨面接相談	○	月1回、フリースペースふきのとうの山北様を向えて相談会を開いています。
⑩電話相談	×	
⑪メール相談	×	
⑫訪問支援	×	
⑬外出同行	×	
⑭居場所提供 (本人向け)	×	
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	×	
⑰職場訪問	×	
⑱本人の会 本人のつどい	×	
⑲家族会 家族のつどい	×	



## 団体名（若者サポートステーション佐世保）

【住所】〒857-0023（佐世保市常盤町 1-7 シブラルタ生命佐世保ビル 3F）

【電話】0956-22-5090

【FAX】0956-59-7383

【ホームページ】<http://saposute-sasebo.com/>

【E-mail】[info@saposute-sasebo.com](mailto:info@saposute-sasebo.com)

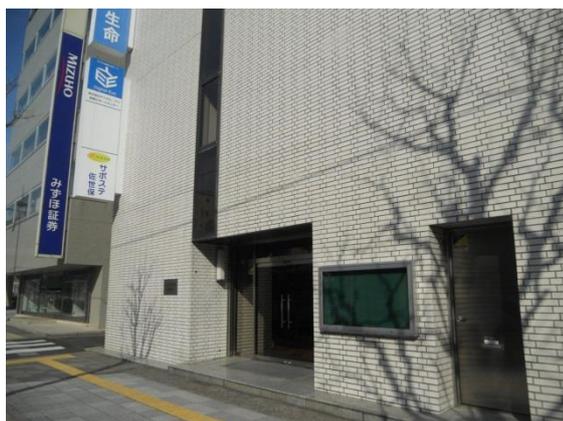
【交通機関】三ヶ町アーケードそば

### 団体紹介

①対象者	（対象地域：佐世保市、平戸市、松浦市、西海市、対馬市、壱岐市、佐々町、小値賀町、東彼杵町、川棚町、波佐見町） 働くことに悩みを抱えている15～39歳までの方々の就労支援を行っています。
②利用時間	平日 10時～16時
③ スタッフ構成	11名
④利用状況	仕事をやめ、次の仕事を探している方、未就職卒業生、学校中退者 等 就活をどうしたらいいのかわからない。自信がなくて、一歩が踏み出せない…。 人間関係のつまずきで退職。ブランクが長い方。学校を中退した方などが利用しています。 20代前半が最も多いです。
⑤ 支援方針 活動内容	<b>* 4つのステップで支援をおこないます *</b> ・ステップ1 キャリアカウンセラー、臨床心理士など専門の相談員によるカウンセリング ・ステップ2 グループカウンセリングやグループ活動（ボランティア、スポーツ等） ・ステップ3 職場体験 ・ステップ4 就活に向けての各種支援（求人検討、模擬面接、応募書類添削） ※ご本人の希望や状況によって他の機関をご紹介することも可能です。  サポステでの支援を経て就職した後も、定着やさらなるステップアップのために、キャリアコンサルティング、カウンセリング、各種講座などを実施しています。
⑥ 利用手続き	予約して頂くとスムーズに対応可能です。
⑦ 利用料	無料
⑧ 広報・啓発活動	佐世保市ホームページにイベントを掲載しています。 また、各種支援機関、図書館等にもチラシを置いております。

## 支援内容の詳細

項目	○or× 等	内容
⑨面接相談	○	キャリアコンサルティング、心理相談、履歴指導、模擬面接など、一人ひとりにあった相談を行います。
⑩電話相談	○	電話でお話をきき、サポステへの来所をおすすめしております。
⑪メール相談	○	メールでお話をきき、サポステへの来所をおすすめしております。
⑫訪問支援	△	中退や、未就職卒業等を未然に防ぐための支援や、キャリア支援を学校等の関係機関と連携し、状況に応じて行います。
⑬外出同行	×	
⑭居場所提供 (本人向け)	○	求人検索、応募書類の作成、資格取得のための自習などに利用可能です。 ※グループワーク中などはご利用できない可能性もあります
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	○	各種職場体験を実施しております。 (企業様のご都合等もあり、ご希望にお答えできないこともあります)
⑰職場訪問	×	
⑱本人の会 本人のつどい	○	就職活動を円滑に行うことなどを目的としたコミュニケーショントレーニング、ボランティア活動などを行っております。
⑲家族会 家族のつどい	○	状況に応じて行います。



<県央地域>



団体名 ( 長崎県ひきこもり家族会『花たば』)

【住所】 〒854-0046 ( 諫早市原口町 689 <副代表>川崎方 )

【電話】 0957-22-1951

【FAX】

【ホームページ】

【E-mail】

【交通機関】

### 団体紹介

①対象者	正会員：主に行政機関主催の家族会（コスモス会・ひまわり会・あじさい会）メンバーを中心に、この会の趣旨に賛同した、ひきこもりの方を持つ家族 協力会員：この会の趣旨に賛同する者
②利用時間	
③スタッフ構成	代表 1 名・副代表 3 名
④利用状況	定例会の開催：年 4 回（総会 1 回・定例会及び勉強会 3 回）
⑤ 支援方針 活動内容	<p>家族会『花たば』は、メンバーの誰かが直接各人の抱えている悩みや問題点を解決してくれたり、誘導してくれたりする場所ではありません。</p> <p>各メンバーが所属する家族会には、回復に向けたモデルが数多く存在します。そこで語られる知識や経験は、家族同士にとって問題解決に向け勇気を与えてくれる学びの場でもあります。</p> <p>家族会『花たば』はそこに集う者誰もが否定されない空間（居場所）として機能し、自身も回復に向けた具体的な方法を自ら学び、親の悩み優先の解決策でなく、子どもの悩みに寄り添う中で、よりよい支援機関へと繋がっていくお手伝いを第一とした自助グループとして活動しています。</p> <p>&lt;これまでの活動内容&gt;</p> <p>総会終了後、家族間・協力会員との懇親会開催 定例会及び学習会 年金講座（年金事務所担当者をお招きして）・NPO 法人心澄、フリースペースふきのとう代表をお招きして、意見交換及び懇親会・ひきこもりの理解と対応についての講演会（大村共立病院 宮田医師をお招きして）等実施。 県内各保健所主催の家族教室等での体験発表出席（主に、代表・副代表）</p>
⑥利用手続き	正会員（この会の趣旨に賛同していただけるひきこもりの方を持つ家族） 協力会員（この会の趣旨に賛同していただける方）

⑦利用料	正会員：年会費 2,000 円 協力会員：年会費 1 口 1,000 円
⑧広報・啓発活動	会報（花たば通信 年 4 回 正会員・協力会員等への配布） 県下保健所での家族体験発表・定例会での支援機関との懇親会・部外講師による講演会等

### 支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
⑨面接相談	×	
⑩電話相談	×	
⑪メール相談	×	
⑫訪問支援	×	
⑬外出同行	×	
⑭居場所提供 （本人向け）	×	
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	×	
⑰職場訪問	×	
⑱本人の会 本人のつどい	×	
⑲家族会 家族のつどい	○	総会終了後の懇親会や定例会での NPO 法人代表者との意見交換会の場でも新規参入者の方には本人の悩みについて全員で共有できる様心がけている。

**MAP** ② 団体名（東彼地区障がい者支援センター エール）

【住所】 〒859-3614 東彼杵郡川棚町下組郷 405 番地 1

【電話】 0956-27-7272

【FAX】 0956-82-5001

【E-mail】 [touhichiku-eul@seagreen.ocn.ne.jp](mailto:touhichiku-eul@seagreen.ocn.ne.jp)

## 団体紹介

①対象者	東彼杵町・川棚町・波佐見町に居住する障害者等、その保護者、障害者の介護を行う者
②利用時間	月曜日から金曜日（祝日を除く） 8時30分から17時
③スタッフ構成	相談支援員 3名、事務員 1名
④支援方針	（支援方針） 障害者への相談支援や活動支援を通じて、社会参加や生活の質の向上を図り、地域生活を支援する。 （活動内容） 障害者総合支援法第77条における地域生活支援事業のうち相談支援事業、意思疎通支援事業、地域活動支援センター事業
⑤利用手続き	電話・ファックスもしくは来所にてご相談ください。
⑥利用料	無料

< 県南地域 >



団体名 ( 登校拒否を考える島原親の会 )

【住所】 〒859-1111 ( 雲仙市吾妻町馬場名 840-3 )

【電話】 090-9609-8415

【FAX】 0957-38-2734

【ホームページ】

【E-mail】

【交通機関】

#### 団体紹介

①対象者	不登校で悩む親
②利用時間	月に1回 学習会
③スタッフ構成	2人のスタッフ的な親
④利用状況	毎回7~8人の参加
⑤ 支援方針 活動内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・不登校の子どもたちの不安・焦り・苦しみを理解できるよう、学び合っている。</li><li>・子どもとの関わりの中での悩みの出し合いで親同士が元気を取り戻す。</li><li>・島原市内の公民館を使用させてもらってます。</li></ul>
⑥利用手続き	月1回の親の会のみ
⑦利用料	なし
⑧広報・啓発活動	会の発足10,15,20周年と講演会を開き多くの方の参加をいただいている。

支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
⑨面接相談	○	全てにおいて親・家族の相談。本人はありません。
⑩電話相談	○	
⑪メール相談	○	
⑫訪問支援	×	
⑬外出同行	×	
⑭居場所提供 (本人向け)	×	
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	×	
⑰職場訪問	×	
⑱本人の会 本人のつどい	×	
⑲家族会 家族のつどい	○	



## 団体名（ ぴあサポートうんぜん ）

【住所】 〒854-0514 （ 長崎県雲仙市小浜町北本町 139 ）

【電話】 090-3419-4134

【FAX】

【ホームページ】 <http://piasapo.wixsite.com/unzen>

【E-mail】 [piasapo.unzen@gmail.com](mailto:piasapo.unzen@gmail.com)

【交通機関】 愛野バス停より徒歩 5 分

### 団体紹介

①対象者	引きこもり、発達障害者・児、不登校児、家族、親族
②利用時間	毎月第3日曜日 13：30～15：30 *開催場所：愛野町公民館
③スタッフ構成	社会福祉士 1名 引きこもりの家族 1名
④利用状況	20代の引きこもり当事者、元当事者が不定期で利用中。 不登校児の家族も相談に来所。
⑤ 支援方針 活動内容	◎基本方針  引きこもり、発達障害児・者、不登校児、家族、親族、及び現在、学校や職場での人間関係に苦悩し、二次障害を併発する直前まで至っている方々を支援し、専門家やピア・サポーターの支援を受けながら、地域社会への復帰、苦悩の軽減、福祉制度の紹介を実施する。また、家族への支援として、親亡き後の福祉政策に関して紹介し、現在の苦悩を軽減する支援を実施する。  支援を実施していく過程で、引きこもりの方や発達障害児・者、不登校児、家族、親族が少しでも苦悩を軽減し、幸福な人生を過ごせるように支援する事を目的とする。  ◎活動内容  月1回のピア・カウンセリングを中心に開催中。 必要に応じて、支援機関に関しての情報提供を実施。 年数回、講師を招いた勉強会。レクリエーションの実施を予定。
⑥利用手続き	当日、会場にお越しください。 なお、事前に電話・メールにてご連絡して頂ければ、必要な情報を持参致します。
⑦利用料	参加費 500 円
⑧広報・啓発活動	雲仙市の市報に不定期で掲載中。 回覧板にてチラシを不定期で配布中。 ホームページ

支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
⑨面接相談	○	当事者や家族と面接し、必要な情報の提供を実施
⑩電話相談	○	社会福祉士によるカウンセリングを実施
⑪メール相談	○	上記に準ずる
⑫訪問支援	△	状況に応じて実施予定
⑬外出同行	△	状況に応じて実施予定
⑭居場所提供 (本人向け)	○	ピア・カウンセリングの実施
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	×	今後は地域企業との連携により、就労先の開拓を計画中
⑰職場訪問	×	上記に準ずる
⑱本人の会 本人のつどい	○	座談会形式で、お互いの悩みを話し合う機会を提供中
⑲家族会 家族のつどい	○	上記に準ずる





## 団体名（五島若者サポートステーション）

【住所】〒853-0064（五島市三尾野 1 丁目 7-1 五島市福江総合保健センター）

【電話】0959-74-0235

【FAX】0959-74-0235

【ホームページ】<http://goto-saposute.com/>

【E-mail】[info@goto-saposute.com](mailto:info@goto-saposute.com)

【交通機関】五島市役所から徒歩 10 分

### 団体紹介

①対象者	（対象地域：五島市、新上五島町） 働くことに悩みを抱えている 15～39 歳までの方々の就労支援を行っています。
②利用時間	平日 10 時～16 時
③スタッフ構成	6 名
④利用状況	仕事をやめ、次の仕事を探している方、未就職卒業生、学校中退者 等 就活をどうしたらいいのかわからない。自信がなくて、一歩が踏み出せない…。 人間関係のつまずきで退職。ブランクが長い方。学校を中退した方などが利用しています。 20 代前半が最も多いです。
⑤ 支援方針 活動内容	<b>* 4 つのステップで支援をおこないます *</b> ・ステップ 1 キャリアカウンセラー、臨床心理士など専門の相談員によるカウンセリング ・ステップ 2 グループカウンセリングやグループ活動（ボランティア、スポーツ等） ・ステップ 3 職場体験 ・ステップ 4 就活に向けての各種支援（求人検討、模擬面接、応募書類添削） ※ご本人の希望や状況によって他の機関をご紹介することも可能です。  サポステでの支援を経て就職した後も、定着やさらなるステップアップのために、 キャリアコンサルティング、カウンセリング、各種講座などを実施しています。
⑥利用手続き	予約して頂くとスムーズに対応可能です。
⑦利用料	無料
⑧広報・啓発活動	長崎市内のふれあい掲示板などにサポステの案内を毎月掲示しています。 また、各種支援機関、図書館等にもチラシを置いております。

## 支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
⑨面接相談	○	キャリアコンサルティング、心理相談、履歴指導、模擬面接など、一人ひとりにあった相談を行います。
⑩電話相談	○	電話でお話をきき、サポステへの来所をおすすめしております。
⑪メール相談	○	メールでお話をきき、サポステへの来所をおすすめしております。
⑫訪問支援	△	中退や、未就職卒業等を未然に防ぐための支援や、キャリア支援を学校等の関係機関と連携し、状況に応じて行います。
⑬外出同行	×	
⑭居場所提供 (本人向け)	○	求人検索、応募書類の作成、資格取得のための自習などに利用可能です。 ※グループワーク中などはご利用できない可能性もあります
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	○	各種職場体験を実施しております。 (企業様のご都合等もあり、ご希望にお答えできないこともあります)
⑰職場訪問	×	
⑱本人の会 本人のつどい	○	就職活動を円滑に行うことなどを目的としたコミュニケーショントレーニング、ボランティア活動などを行っております。
⑲家族会 家族のつどい	○	状況に応じて行います。



【住所】〒857-4413（南松浦郡新上五島町今里郷 446-4）

【電話】090-1972-9077

【FAX】

【ホームページ】<http://www.world-egg.jp>【E-mail】[sekairan@world-egg.jp](mailto:sekairan@world-egg.jp)

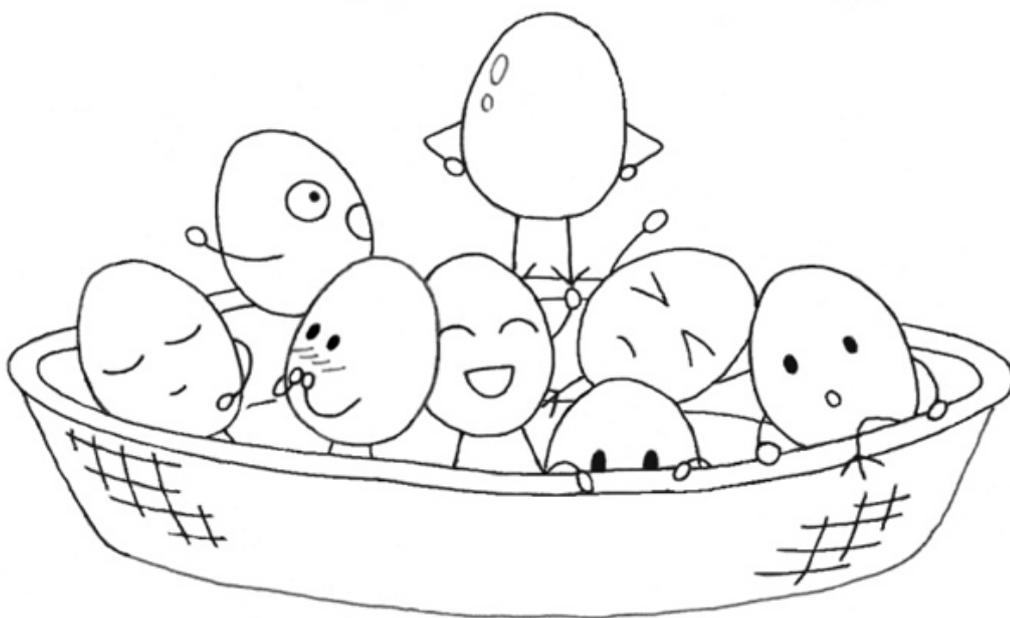
【交通機関】

## 団体紹介

①対象者	① 発達障害、不登校、ひきこもりの当事者およびご家族 ② 関連機関の方、支援者の方
②利用時間	カウンセリング・学習支援：月曜～土曜の間で、ご予約いただいた時間 活動：適宜（季節の果物を使ったジャムづくりを行い、島内外で販売する。セミナー受講。イベント等）
③スタッフ構成	カウンセラー1名、支援員2名
④利用状況	① 当事者は小学生～成人（30代まで）が多い。 ② 行政、学校、支援機関等の方からのご相談も受けています。
⑤ 支援方針 活動内容	<p>&lt;支援方針&gt;</p> <p>当事者、保護者を中心とし、最終的には「どう社会につながっていけるか＝社会の中の居場所づくり」を目標とし、そこへ向けての支援を行っている。</p> <p>行政、教育機関、医療機関等と連携し、地域における支援体制を整備することを大切にしている。</p> <p>&lt;活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会・研修会の開催</li> <li>・カウンセリング</li> <li>・学習支援</li> <li>・自立支援（伴走支援）</li> <li>・自立支援活動（季節の果物のジャムづくり&amp;販売）</li> </ul>
⑥利用手続き	電話またはメールでお問合せください。
⑦利用料	カウンセリング 1回 1時間 3500円 学習支援 1回 1時間 2500円
⑧広報・啓発活動	ホームページ

## 支援内容の詳細

項目	○or×等	内容
⑨面接相談	○	随時受付。カウンセリング形式で行っている。
⑩電話相談	○	遠方の場合のみ受け付けています。
⑪メール相談	○	遠方の場合のみ受け付けています。
⑫訪問支援	○	
⑬外出同行	○	
⑭居場所提供 (本人向け)	○	
⑮共同生活	×	
⑯職場体験	○	
⑰職場訪問	×	
⑱本人の会 本人のつどい	×	
⑲家族会 家族のつどい	×	



## その他の民間団体紹介

### <長崎・西彼地域>

MAP	団体名	電話番号/所在地	利用時間等	対象/内容等
31	学校法人第二岩永学園 こころ未来高等学校	095-822-7733 長崎市愛宕	相談の上	不登校・中途退学者の就労支援、相談
31	NPO法人 全国ゆめ未来支援協会	095-818-4622 長崎市愛宕	相談の上	不登校・ひきこもりの子どもへの就学支援及び相談

### <佐世保・県北地域>

MAP	団体名	電話番号/所在地	利用時間等	対象/内容等
39	ワワワの親の会	090-9722-3348 佐世保市江迎町	電話での対応はいつでもいい。 集会は毎月第2土曜日 10:00~12:00	不登校・ひきこもりを持つ親の会を 第2土曜日に開催
44	不登校・ひきこもり支援団体「のんさん」	0956-68-2043 佐世保市小佐々町	土日祝日含む 10:00~18:00	不登校・ひきこもりの方本人/電話 ・訪問・来所によるカウンセリング 家族の方/家族療法に基づいた コンサルテーション

### <県央地域>

MAP	団体名	電話番号/所在地	利用時間等	対象/内容等
40	みんなの居場所 ハートフリー	090-3194-6722 諫早市小川町kyrie内	第一日曜日 19:30~21:00	・ひきこもり当事者・その家族、経験のある方 ・語り合い、情報交換など。 ・不定期に勉強会を開催。
41	ゆるゆるどころアーバ	090-1973-1960 諫早市飯盛町中山	月~金 10:00~随時 曜日・時間共応相談	・不登校・ひきこもり当事者、家族の相談支援 ・学習支援 ・ギター教室等による居場所提供

### <県南地域>

MAP	団体名	電話番号/所在地	利用時間等	対象/内容等
46	ハチミツ倶楽部	0957-73-6654 南島原市	奇数月（年6回開催） 20:00~21:30	不登校児を持つ親/親同士の語り合い・学び合い

### <離島地域>

MAP	団体名	電話番号/所在地	利用時間等	対象/内容等
32	不登校・ひきこもり親の会 「こもれび」	0959-52-4822 新上五島町	月1回第2木曜日 (相談時間はOKです)	不登校やひきこもりの悩みを抱えた家族が集まり、語り合う場を作っております。*参加無料、予約不要
34	はあと・プレイス	090-5471-8043 杵岐市芦辺町	相談の上	・杵岐市内の不登校の子ども及び家族への支援 ・杵岐市内のひきこもりの当事者・家族への支援
48	対馬市教育支援センター みちしるべ	080-1720-2382 対馬市厳原町	平日 月曜日~金曜日 10:00~12:00 13:00~15:00	不登校・登校拒否・通信校生・居場所が必要な若者/陶芸・軽スポーツ・歌・ミーティング 他必要な活動・手話・外国籍

# 教育相談

機関名	電話番号	受付・利用時間等	対象	支援内容
長崎県 教育センター	0120-0-78310 (フリーダイヤル)	年中無休 24時間	<教育相談> 幼児・児童生徒及びその保護者等	24時間子供SOSダイヤル(親子ホットライン) いじめ、不登校、集団不適應等の学校生活及び家庭生活についての電話相談。
	0957-52-9241	月・水・金 10:00~15:00 (5月~2月)	不登校傾向にある児童生徒 (小・中学生・高校生)	教育支援教室「ふれあい広場」 集団への適應を目指す体験活動を中心としたふれあい活動。
	0957-52-9241	月~金 10:00~16:00	<教育相談> 幼児・児童生徒及びその保護者等	<来所相談> いじめ、不登校、集団不適應等の学校生活及び家庭生活についての相談。
長崎市 教育研究所	095-825-2932 095-824-4814 0120-556-275 (フリーダイヤル)	月~金 9:00~17:00	長崎市内在住の小・中学校児童生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>登校しぶり、不登校、ひきこもり等に関する相談(子ども、保護者、教職員等)。</li> <li>小集団(適應指導教室)における体験学習、生活体験、学習等。</li> <li>学校や関係機関と連携しながらの個別相談や登校支援、自立支援。</li> </ul>
佐世保市 青少年教育センター (学校適應指導教室「あすなろ教室」「サテライトあすなろ教室」)	0956-22-0781 0956-22-0077	<教育相談> 月~金(祝日及び年始・年末を除く) 9:00~17:00 あすなろ教室 サテライトあすなろ教室 月~金(祝日及び年始・年末を除く) 9:30~14:30	<教育相談> 児童生徒及びその保護者 <あすなろ教室> <サテライトあすなろ教室> 不登校の児童生徒	<教育相談> ・不登校やいじめ、非行問題などに関する相談や家族環境の悩みについて <あすなろ教室> <サテライトあすなろ教室> ・個別支援や集団活動、体験活動等を通して、集団に適應する力を育みながら、学校への復帰(再登校)及び社会的自立を目指します。
島原市教育委員会 会ひまわり教室	0957-68-5472 島原市教育委員会学校教育課	月~金 9:30~15:30	適應指導教室 不登校の児童生徒	<適應指導教室> 学校復帰を目指し、集団生活に適應する力を育てる活動。
諫早市 少年センター 適應指導教室 「ふれあい学級」	0957-24-3737 0120-37-0537 (フリーダイヤル)	月~金 9:30~15:00	<教育相談> 児童生徒及びその保護者 <適應指導教室> 不登校の児童生徒	<教育相談> ・不登校やいじめ、学校生活等についての相談 <適應指導教室> ・小集団による学習・体験活動等を通して集団生活への適應を図るとともに、学校復帰への支援を行う。 <状況報告> ・通級状況報告や「四つ葉だより」により活動の様子を保護者・学校へ知らせる。

機関名	電話番号	受付・利用時間等	対象	支援内容
大村市学校適応指導教室「あおば教室」	0957-54-2100	月～金 10:00～15:15	心理的要因により、長期的に学校へ行けない大村市在住の児童生徒	児童生徒の社会的自立を促すとともに、学校復帰への勇気や元気を持つことができるよう支援する。
大村市小・中学生塾「トルム・conne」	0957-53-0876	月～木 10:00～15:00 金 10:00～12:00	心理的要因等により、登校や外出ができない大村市在住の児童生徒	児童生徒が家庭から一歩外へ出て、他者と交流することができるよう支援する。
大村市親の会「わたげ」	0957-53-4111 (内線 383)	奇数月の第1金曜日 19:00～20:30	不登校の児童生徒の保護者	悩みを持つ保護者どうしの語らいの場として開催し、教育相談員やSSWが助言等を行う。
平戸市教育委員会	0950-22-9212	月～金 9:00～15:00	<適応指導教室> > 不登校の児童生徒	<適応指導教室> ・体験学習や作業活動を通して学校復帰を目指し、集団生活へ適応する能力を育てる。 ・個に応じた学習により、学校復帰の際の不安を和らげる。
松浦市教育委員会学校教育課	0956-72-3015	月～金 8:30～16:30	<適応指導教室> > 不登校の児童生徒	<適応指導教室> ・児童生徒に対する支援 体験活動を通して学校復帰を目指し、集団生活へ適応する能力を育てる。 ・保護者に対する相談支援、子どもへの対応について等。
壱岐市不登校相談ネットワーク(iネット)	0920-45-1224	月～金 9:00～17:00 (祝日、12月28日～1月3日を除く)	児童生徒及びその保護者	「不登校等に関するSSW等による相談」 月～金 9:00～17:00 (0920-45-3722)
五島市教育支援教室「たけのこ」	0959-74-3383	月～金 9:30～15:30	不登校の児童生徒	①児童生徒への支援 集団生活への適応指導や生活指導や教科指導を行い、学校復帰や社会的自立を目指す。 ②保護者に対する相談支援 子どもへの対応のあり方について。
西海市教育委員会	0959-37-0078 (学校教育課) 0959-37-0148 (適応指導教室)	月～金 9:15～15:30	<適応指導教室> > 不登校の児童生徒	<適応指導教室> ・相談支援及び学習指導 ・学校復帰や集団生活への適応に向けた支援

機関名	電話番号	受付・利用時間等	対象	支援内容
雲仙市 「親子ホットライン」	0120-967947 (0957-37-3117)	月～金 8:30～17:00	<教育相談> 児童生徒及びその保護者	<教育相談> いじめ・不登校等の相談。
雲仙市教育委員会 児童生徒サポートセンター事業	0957-37-3113 (雲仙市教育委員会)	月～金 8:30～17:00	<訪問指導> <教育相談> 児童生徒及びその保護者	<訪問指導> ・不登校等の児童生徒へ定期的に訪問指導を行う。時には、市内施設において自立活動支援を行う。 <教育相談> ・学校不適應等の相談。
南島原市 適応指導教室	0957-72-2210	月～金 祝日・長期休業日は除く	不登校及び不登校傾向の児童生徒及び保護者	・学校復帰・社会的自立に向けた支援 ・一人一人の状況に応じた学習・生活指導 ・保護者を対象とした相談・カウンセリング
長与町 学校適応指導教室「いぶき」	090-3324-3131	月・火・木・金 9:30～12:30	不登校の児童生徒	<適応指導教室> 個別の相談や小集団での体験的活動を通して、心理的安定や集団生活への適応力を高める支援を行い、学校復帰を目指す。
時津町 教育委員会 学校教育課	0120-81-1890	月～金 9:00～17:00	児童生徒及びその保護者	<教育相談> 不登校やいじめ、しつけ等についての相談。
	080-3520-1532	月・火・木・金 9:30～12:30	児童生徒及びその保護者	<教育支援センター「ひだまり」> 学校活動や体験活動を通じて社会生活に適應できる力を身に付け、学校復帰を目指す。
東彼杵町 教育委員会	0957-46-0353	月～金 8:30～17:15	<教育相談> 児童生徒及びその保護者	不登校やいじめ、しつけ等についての相談。
波佐見町 親と子の教育相談室	0956-85-2034	月～金 9:00～17:00	児童生徒及び保護者	不登校やいじめ、躰等について。
佐々町教育委員会	0956-62-2128	月～金 10:00～16:00	<教育相談> 児童生徒及びその保護者	不登校やいじめ、しつけ等についての相談。
新上五島町 教育委員会	0959-54-1982	月～金 9:00～17:00	<教育相談> 児童生徒及びその保護者	不登校やいじめ等についての相談。

## 医療（精神科など）

医療機関名	所在地	電話番号	医療機能情報									
			児童思春期外来	児童思春期入院	心理検査実施	発達障害の診断・治療	カウンセリング	デイケア	ひきこもりへの住診	ひきこもりへの訪問看護	家族の自費相談	その他
長崎大学病院	長崎市坂本 1 丁目 7-1	095-819-7294	○	○	○	○						
田川療養所	長崎市錦 2 丁目 1 番 1 号	095-845-2188	○	○	○		○	○	○	○	○	他職種チームで支援します。
日見中央病院	長崎市芒塚町 22 番地 3	095-838-2760			○		○	○			○	
医療法人厚生会 道ノ尾病院	長崎市虹が丘町 1 番 1 号	095-856-1111	○	○	○	○	○	○			○	
医療法人協治会 杠葉病院	長崎市三和町 413 番地	095-878-3734			○	○				○	○	出張相談
医療法人光仁会 光仁会病院	長崎市三原 3 丁目 643 番地	095-844-3456					○	○		○	○	
医療法人清潮会 三和中央病院	長崎市布巻町 165 番地 1	095-898-7511		○	○	○	○					
ゆずクリニック	長崎市鍛冶屋町 2 番 11 号銀嶺ビル 3F	095-822-3415	○		○	○	○					
医療法人 すがさき クリニック	長崎市銅座町 4-14 青木ビル 4F	095-820-1162			○	○	○					
MOMOクリニック	長崎市勝山町 10 番 1 プラムM 勝山ビル 2F	095-824-6748			○	○	○				○	
医療法人厚生会みち のおゆりクリニック	長崎市松山町 3 番 94 号松尾ビル 4F	095-844-3030			○	○	○	○	○	○	○	検査、カウンセリング、デイケア、往診、訪看は道ノ尾病院と連携
ふくしまクリニック	長崎市宝町 5 番 21 号朝長ビル 1F	095-847-5777	○		○	○	○					
医療法人輔秘会佐藤 クリニック	長崎市若葉町 10-7	095-847-1566	○		○		○				○	
医療法人心療内科 新クリニック	長崎市若葉町 16-11-2F	095-848-7867	○		○	○	○					

医療機関名	所在地	電話番号	医療機能情報												
			児童思春期外来	児童思春期入院	心理検査実施	発達障害の診断・治療	カウンセリング	デイケア	ひきこもりへの往診	ひきこもりへの訪問着	家族の自費相談	その他			
真珠園療養所	西海市西彼町八木原郷 3453 番地 1	0959-28-0038			○			○	○						
サザンこころのクリニック	西彼杵郡時津町久留里郷新開 1446	095-881-7339				○								○	
もとやま心のクリニック	西彼杵郡長与町高田郷 47	095-856-3033			○			○							
西海病院	佐世保市権常寺町 1500 番地	0956-38-3156						○	○						成人のみ対応可。まずは電話相談をしてください。
医療法人陽明会 宮原病院	佐世保市藤原町 46 番 5 号	0956-31-9151			○	○		○						○	特に専門外来は行っていませんが、個別に対応します。
しかまち心療内科	佐世保市鹿町町上歌ヶ浦 446-1	0956-77-5656	○			○		○		△	○	○			
しらはえ町クリニック	佐世保市塩浜町 6-22 Sビル2F	0956-76-7876												○	
医療法人みなづき 佐々病院	北松浦郡佐々町口石免 1108 番地 3	0956-62-2184												○	
小島居諫早病院	諫早市栄田町 38 番地 16 号	0957-26-3374			○			○							
医療法人見松会 あきやま病院	諫早市目代町 737-1	0957-22-2370	○		○	○		○	○			○	○		
城谷病院	諫早市堂崎町 1288 番地	0957-26-3860			○	○		○							18 歳以上のみ対応可
医療法人 横尾病院	諫早市川床町 395 番地 2	0957-22-1109			○			○	○						
長崎県立子ども医療 福祉センター	諫早市永昌東町 24-3	0957 - 21 - 2300	○	○	○	○									心療科の初診受付は、16 才未満が対象です。
神宮司クリニック	諫早市永昌東町 15 番 7 号	0957-21-6621	○		○	○			○						
ひかり診療所	諫早市福田町 357-4	0957-24-1108								○	○				・ACT プログラム実施（加入要件あり）・成人のみ対応可。
長崎県 精神医療センター	大村市西部町 1575 番地 2	0957-53-3103	○	○	○	○		○						○	
大村共立病院	大村市上諏訪町 1095 番地	0957-53-1121	○	○	○	○		○	○			○	○		
(医)うえき心療 内科クリニック	大村市坂口町 374 番地 6	0957-54-6000	○		○			○						○	



## 市町の相談窓口（保健・福祉）

機関名	電話番号	受付時間	内容
長崎市保健所	095-829-1153 (地域保健課) 095-829-1311 (精神相談室)	月～金 8:45～17:30 (祝日・年末年始を除く)	精神保健に関する相談対応・訪問支援。当事者、家族の支援・教室開催
佐世保市障がい福祉課	0956-24-1111 (代表)	8:30～17:15 (月～金、祝祭日・年末年始を除く)	おおむね18歳以上65歳までの方を対象としたひきこもりに関する相談窓口です。主に保健師が相談に乗り、一緒に考えます。お気軽にお電話ください。
佐世保市子ども子育て 応援センター	0956-24-1111 (代表)	8:30～17:15 (月～金、祝祭日・年末年始を除く)	おおむね18歳までのお子様を対象とした総合相談窓口です。福祉や保険、心理、教育などの専門の相談員と一緒に考えます。子どもさんからの相談も受け付けております。お気軽にお電話ください。
島原市役所	0957-63-1111	8:30～17:15(月～金、 祝祭日・年末年始を除く)	こころの健康づくりに関する相談対応や他機関への紹介などを行います。
諫早市健康推進課	0957-27-0700	8:30～17:15(月～金、 祝祭日・年末年始を除く)	心の健康づくりに関する相談や適切な相談窓口の紹介を行います。
大村市役所	0957-53-4111 (内線140・141)	8:30～17:15月～金曜 日	こころと体の健康相談(来所・電話)
平戸市福祉課	0950-22-9130	8:30～17:15月～金 祝日・年末年始を除く	心の健康づくりに関する相談に対応します。内容により、適切な相談窓口を紹介する場合があります。
松浦市健康ほけん課	0956-72-1111	月～金 8:30～17:15 祝日・年末年始を除く	心の健康づくりに関する相談対応や適切な窓口の紹介を行います。
対馬市健康いきいき健康課	0920-52-4888	8:45～17:30月～金曜 日	心の健康づくりに関する相談対応や適切な相談窓口の紹介を行います。
対馬市子ども未来課	0920-58-1117	8:45～17:30月～金曜 日	心の健康づくりに関する相談対応や適切な相談窓口の紹介を行います。
壱岐市 健康増進課	0920-45-1114	8:30～17:15月～金曜 日 祝日・年末年始を除く	心の健康づくりに関する相談対応や適切な相談窓口の紹介を行います。
五島市社会福祉課	0959-72-6121	8:30～17:15月～金曜 日 祝日・年末年始を除く	ひきこもりに関する相談や、適切な相談窓口の紹介を行います。
五島市国保健康政策課	0959-88-9166	8:30～17:16月～金曜 日 祝日・年末年始を除く	心の健康づくりに関する相談や適切な相談窓口の紹介を行います。

機関名	電話番号	受付時間	内容
西海市福祉課	0959-37-0069	8:30～17:15	住民の方の身近な相談窓口として相談対応しています。相談内容によって適切な相談窓口を紹介する場合があります。
西海市健康ほけん課	0959-37-0067	月～金曜日	
西海市こども課	0959-37-0029	祝日・年末年始を除く	
雲仙市 健康づくり課	0957-36-2500	月～金 8:30～17:15 祝日・年末年始を除く	心の健康づくりに関する相談対応や適切な窓口の紹介を行います。
南島原市こども未来課	0957-73-6652	月～金 8:30～17:15 祝日・年末年始を除く	住民の方の身近な相談窓口として相談対応しています。適切な相談窓口を紹介します。
南島原市福祉課	0957-73-6651		
長与町健康保険課	095-801-5820	8:45～17:30 月～金 祝日・年末年始を除く	心の健康づくりに関する相談対応や適切な窓口の紹介を行います。
時津町役場福祉課	095-882-2211	8:45～17:30 月～金曜日 祝日・年末年始を除く	住民の方の身近な相談窓口として相談対応を行っています。相談内容によって他の機関を紹介する場合があります。
東彼杵町健康ほけん課 健康推進係	0957-46-1200	月～金 8:30～17:15 土日祝日・年末年始を除く	健康に関する住民の方の身近な相談窓口として対応しております。
川棚町健康推進課 健康増進係	0956-82-5412	月～金 8:30～17:15 祝日・年末年始を除く	住民の方の身近な相談窓口として相談対応しています。適切な相談窓口を紹介する場合があります。
波佐見町役場	0956-80-6650	8:30～17:15	
小値賀町 健康管理センター	0959-56-3763	月～金 8:30～17:15	ひきこもりを含めた心の健康に関する相談をお受けしています。保健師等による電話相談及び面接相談、訪問支援などを行っています。
佐々町多世代包括支援 センター	0956-62-6122	月～金 8:30～17:15 土日祝日・年末年始を除く	住民の身近な窓口として相談対応しています。内容により、適切な相談窓口を紹介する場合があります。
新上五島町福祉課 福祉総務班 母子保健班	0959-53-1165	平日 8:30～17:15	住民の方の身近な相談窓口として相談対応しています。内容により、適切な相談窓口を紹介する場合があります。  住民の身近な窓口として相談対応しています。適切な相談窓口を紹介する場合があります。

## 生活困窮者相談窓口

	機関名	電話番号	委託先機関・団体名	委託先連絡先
1	西彼福祉事務所	095-846-8955	長与町社会福祉協議会 社会福祉法人時津町社会福祉協議会	長与町社会福祉協議会 ：095-801-5050 Fax : 095-883-7802 社会福祉法人時津町 社会福祉協議会 ：095-882-0777 Fax : 095-882-0843
2	上五島福祉事務所	0959-54-2131		
3	東彼・北松福祉事務所	0956-22-3211	<東彼杵町> グリーンユープ生活協同組合 <川棚町> グリーンユープ生活協同組合 <波佐見町> 社会福祉法人 波佐見町社会福祉協議会 <佐々町> 社会福祉法人 佐々町社会福祉協議会	<東彼杵町> くらし・しごと・家計困りごと相談 室 0957-47-8700 <川棚町> くらし・しごと・家計困りごと相談 室 0956-82-6564 <波佐見町> くらしとしごとサポートセンター 0956-85-2240 <佐々町> 佐々町総合相談支援センター 0956-63-5900
4	長崎市福祉事務所	095-829-1144	社会福祉法人 長崎市社会福祉協議会	(相談直通) 095-828-0028
5	佐世保市福祉事務所	0956-24-1111 (内線 5219)	社会福祉法人 佐世保市社会福祉協議会	0956-23-0265
6	島原市福祉事務所	0957-63-1111		
7	諫早市福祉事務所	0957-22-1111		
8	大村市福祉事務所	0957-53-4111 (内線 151)	大村市社会福祉協議会	0957-47-8686 (相談電話)
9	平戸市福祉事務所	0950-22-9131		

	機関名	電話番号	委託先機関・団体名	委託先連絡先
10	松浦市福祉事務所	0956-72-1111		
11	対馬市福祉事務所	0920-58-7456		
12	壱岐市福祉事務所	0920-48-1116	壱岐市社会福祉協議会 (生活相談支援センター)	0920-45-0048
13	五島市福祉事務所	0959-72-6117	社会福祉法人 五島市社会福祉協議会	0959-78-0780
14	西海市福祉事務所	0959-37-0069	社会福祉法人 西海市社会福祉協議会	0959-29-4081
15	雲仙市福祉事務所	0957-36-2500		
16	南島原市福祉事務所 (生活自立相談支援センター)	0957-73-6656		
17	小値賀町福祉事務所	0959-56-3111		

## 就労支援機関一覧

機関名	電話番号	所在地 受付時間	支援内容
長崎公共職業安定所	095-862-8609	長崎市宝栄町 4-25 平日 8:30~17:15	仕事探しに関する相談やアドバイス・職業紹介を行っています。障害者や高齢者の職業相談や職業訓練に関する相談等も行っていきます。
ハローワークプラザ長崎	095-823-1001	長崎市築町 3-18 メルカつきまち 3F 平日 10:00~18:30 第2・4土曜 10:00~17:00	求人情報の提供、一般的な職業相談・職業紹介を行っており、在職中の方等へのサービス充実のため、平日 18:30 まで及び土曜日も業務を行っています。 雇用保険等一部取り扱いのない業務があります。詳細はお問い合わせください。
ヤングハローワーク長崎	095-819-9000	長崎市川口町 13-1 長崎西洋館 3F ヤングハローワーク 長崎 内 平日 10:00~18:30（長崎西洋館の休館日を除く）	求人情報の提供、職業相談、職業紹介を行っています。 長崎新卒応援ハローワーク、長崎わかもの支援コーナーが設置されており、個別担当制を基本に、専門相談員が学生、35歳未満の方等の就職支援を行っています。
ハローワーク長崎 西洋館センター	095-808-0251	長崎市川口町 13-1 長崎西洋館 3F 平日 10:00~18:30（長崎西洋館の休館日を除く）	求人情報の提供、職業相談・職業紹介を行っています。原則個別担当制で、専門相談員が就職支援を行う、就職氷河期世代支援コーナーが併設されています。
長崎公共職業安定所 西海出張所	0959-22-0033	西海市大瀬戸町瀬戸西浜 郷 412 平日 8:30~17:15	仕事探しに関する相談やアドバイス・職業紹介を行っています。障害者や高齢者の職業相談や職業訓練に関する相談等も行っていきます。
佐世保公共職業安定所	0956-34-8609	佐世保市稲荷町 2-30 平日 8:30~17:15	仕事探しに関する相談やアドバイス・職業紹介を行っています。障害者や高齢者の職業相談や職業訓練に関する相談等も行っていきます。

機関名	電話番号	所在地受付時間	支援内容
ハローワークプラザ 佐世保	0956-24-0810	佐世保市松浦町 2-28 JA ながさき西海会館 3F 平日 10:00~18:30 土曜 10:00~17:00 (第 1、3、5 土曜)	求人情報検索用パソコンによる求人 の閲覧、職業相談や紹介を行って います。雇用保険等一部取り扱いの ない業務があります。詳細は、お問 い合わせ下さい。
佐世保マザーズコーナー	0956-24-0810	佐世保市松浦町 2-28 JA ながさき西海会館 3F  平日 10:00~18:00	専任の担当者が仕事探しをしてい る方の状況やニーズに応じながら仕事 と子育ての両立を支援します。お子 様連れでも気軽に相談できます。
諫早公共職業安定所	0957-21-8609	諫早市幸町 4-8  平日 8:30~17:15	仕事探しに関する相談やアドバイ ス・職業紹介を行っています。障害 者や高齢者の職業相談や職業訓練 に関する相談等も行っています。
大村公共職業安定所	0957-52-8609	大村市松並 1-213-9  平日 8:30~17:15	仕事探しに関する相談やアドバイ ス・職業紹介を行っています。障害 者や高齢者の職業相談や職業訓練 に関する相談等も行っています。
島原公共職業安定所	0957-63-8609	島原市片町 633  平日 8:30~17:15	仕事探しに関する相談やアドバイ ス・職業紹介を行っています。障害 者や高齢者の職業相談や職業訓練 に関する相談等も行っています。
江迎公共職業安定所	0956-66-3131	佐世保市江迎町長坂 182-4  平日 8:30~17:15	仕事探しに関する相談やアドバイ ス・職業紹介を行っています。障害 者や高齢者の職業相談や職業訓練 に関する相談等も行っています。
江迎公共職業安定所 松浦市地域職業相談室	0956-73-0530	松浦市志佐町里免 365 松浦市役所別館  平日 8:30~16:30	求人情報の提供、一般的な職業相 談、職業紹介を実施しています。 障害者や新規学校卒業(予定)者 等、専門的な支援が必要な方、職業 訓練、雇用保険手続き等は、ハロー ワーク江迎の利用をお願いします。
五島公共職業安定所	0959-72-3105	五島市福江町 7-3  平日 8:30~17:15	仕事探しに関する相談やアドバイ ス・職業紹介を行っています。障害 者や高齢者の職業相談や職業訓練 に関する相談等も行っています。
対馬公共職業安定所	0920-52-8609	対馬市巖原町中村 642-2 平日 8:30~17:15	仕事探しに関する相談やアドバイ ス・職業紹介を行っています。障害 者や高齢者の職業相談や職業訓練 に関する相談等も行っています。



## その他の支援機関一覧



# ひきこもり地域支援センター



ひきこもりの方、ご家族の相談を電話・来所にて受付しております。相談無料。長崎県の各保健所に設置されています。

電話相談・来所相談（※来所相談は事前予約が必要です。）月～金（祝日・年末年始除く） 9：00～17：45

長崎子ども・女性・障害者支援センター 095-846-5115

西彼保健所

(西海市/長与町/時津町)

095-856-5159

県央保健所

(諫早市/大村市)  
(東彼杵町/川棚町/波佐見町)

0957-26-3306

県南保健所

(島原市/雲仙市/南島原市)

0957-62-3289

県北保健所

(平戸市/松浦市/佐々町)

0950-57-3933

五島保健所

(五島市)

0959-72-3125

上五島保健所

(新上五島町/小値賀町)

0959-42-1121

壱岐保健所

(壱岐市)

0920-47-0260

対馬保健所

(対馬市)

0920-52-0166

## 子ども・若者総合相談

## 発達障害者支援センター

長崎県子ども・若者総合相談センターゆめおす

長崎県発達障害者支援センターしおさい

TEL：095-824-6325

TEL：0957-22-1802

開所日：月～水/金・土

開所日：月～金（祝日・年末年始を除く）

開所時間：10時～18時

開所時間：9時～17時

電話相談は22時まで（土曜日は18時まで）  
来所・電話・FAX・メールの各種相談を受付しております。

メール・FAXは24時間受付可能です。

発達障害を有する本人や家族に関係機関と連携して支援を行います。





# 当事者・経験者からのメッセージ



ここでは当事者・経験者から皆さんへメッセージが寄せられています。

述べられる気持ちは、言葉では表現できない、苦しい感情を乗り越え辿り着いたものです。

感謝に満ちた言葉もあれば、辛辣で厳しい言葉もあるでしょう。

それは誰のためでもない、皆さんに分かってほしくて紡がれた言葉です。ぜひ皆さんの素直で正直な心で感じ取ってください。





スクールカウンセラーの方には、感謝してもしきれないほどお世話になりました。  
不登校であった時はもちろん、学校を辞めた後でさえ心配してくださり、手紙をくださいました。  
当時の私を支えてくれた方の一人として私の中で大きな存在です。



私はたまに登校しても保健室登校でした。担任の先生は保健室まで話に来てくれたり、趣味の話をしてくれたり、すごく近い距離感で接してくれたので悩みなど話しやすかったです。

僕は、中学校で不登校になりました。担任の先生はほぼ毎日家庭訪問をしてくれ、会えなくても玄関で学校での出来事や授業の様子を話したり、励ましの手紙を置いていってくれました。  
先生が見捨てず根気強く関わってくれたおかげで、僕は立ち直れたと思います。  
不登校の子ども達は自分を責め、苦しんでいます。子どもを見捨てないで、暖かく寄り添い励ましてください。不登校の子どもの気持ちをわかってやってください。



給食が嫌で不登校気味になったら、先生から「無理やりでも学校に来てください」と言われた。



まわりの環境のせいで不登校しているのに、自分のせいになっているのが嫌だった。

出席日数など気にしないといけないでしょうが、自身でもわかっていることなので、不登校の子にあまり言わないでください。そういった先生が担任になった時はとても苦痛でした。

小学生の時「自分はこの世界（学校や友達）にいなくても問題ない。いらぬ存在だ」と思った時から欠席するようになり、中学校で不登校となりました。学校に居場所なんてなかった。  
なのに「学校に行こう」と家族・親戚・先生・クラスメイトは言いました。  
彼らは「僕を学校に行かせること」しか考えてなくて、「学校で1人過ごす僕」には関心なかったから。居場所がないから不登校の僕。居場所のことなんて気にもかけず登校を促す周囲。  
いったいどちらが正しかったのでしょうか？



挿絵イラスト提供 Yuka Kawahara@mojomomojo

「フリースペースふきのとう」の参加者。絵・雑貨などの創作活動を行っています。





気まぐれに行ってみた相談所のカウンセラー。

相手の力量を図るため、ちょっとした哲学的な命題を吹っ掛けたら、思いのほか話が盛り上がったの覚えています。その方とは3年ぐらいの付き合いになりました。

結局、ひきこもりとは関係ない話が多かったように思います。ですが僕にはそれで良かった。互いに意見を言って話すことの喜びを、久しぶりに思い出させてくれました。



妹の病状が最も酷かった頃に、とても助けて頂いたのは病院の心理士さんでした。突発的な症状が起こるたびに、度々相談させて頂いておりましたが本当にありがたい限りでした。



診察の時間がとても短く十分なお話も出来ないまま終わる事が度々あり、物足りなさを感じる事があったのも事実です。多すぎると思われるお薬が出る場合もありました。



とある心療内科にかかりましたが、先生はパソコンをみたままこちらを見ずに話をしました。そんな人にわざわざ喋りたくありませんので、あまり診察を受けませんでした。正直不安でしかありません。お医者様には、ちゃんと体を向けて目を見て話を聞いていただきたいものです。



わざと怒らせる診察をする先生がいます。不登校だと、学校に行っていないことや引きこもっていることで、親から言われてばかりで傷ついていますし、理解してもらえないことで怒りを抱いています。その怒りを大きくするような診察はやめてもらいたいです。

不登校・ひきこもりに“克服”や“解決”はありません。

仮にそんな風に見えたとしても、常に心の片隅で疼く痛みがあります。

苦しみを忘れず、前を向き、後ろを振り返りながら生きていく。

それが不登校・ひきこもりの当事者であり経験者です。



ガイドブックレイアウト構成／当事者メッセージ前文作成

ホームページ「不登校ひきこもり情報たーみなる in ながさき」管理人 アニ

経験者の立場から、不登校ひきこもりに関するさまざまな情報を発信しています。

詳しくは [nagasaki-hikikomori.net](http://nagasaki-hikikomori.net) をご参照ください。



## 家族からのメッセージ

自分の子どもが不登校になった時、目の前の子どもをどうすることも出来ず、子も親も世間から孤立してしまいがちです。

私は、不登校・ひきこもりの家族会に出会うことによって、大切なことを学びました。親は、何とかして学校へ行かせようと悩んでいるが、子どもは何とかして学校へ行かないで済むように悩んでいる。この気づきは、それからの子どもとの関わりについて大きく変わるきっかけとなりました。

親（家族）や教師は、子どもにとって最も身近で大切な支援者です。また、そうなるには多くの学びが必要です。

このガイドブックが、親（家族）・子ども・教師が共に寄り添い、子どもの悩み優先の問題解決に向け役立てられるよう願っています。

家族会『花たば』代表 佐藤 正義



# 長崎県ひきこもり支援連絡協議会

## 社会資源ガイドブック作成部会 委員名簿

領域	氏名	所属団体	役職	備考
有識者	久佐賀 真理	長崎県立大学 看護学科	教授	部会長
当事者・経験者	福田 浩之	情報誌『今日も私は生きてます』編集部 ホームページ『不登校ひきこもり情報たーみなるinながさき』	管理人	
家族	佐藤 正義	ひきこもり家族会『花たば』	代表	
支援団体	山北 眞由美	NPO法人 フリースペースふきのとう	理事長	
支援団体	宮本 鷹明	NPO法人 心澄	理事長	
医療	稗田 幸則	長崎県精神保健福祉士協会	会長	
教育	宅島 健司	長崎県教育庁 義務教育課 児童生徒支援室	参事	
市保健所	濱出 千夏	長崎市 地域保健課	保健師	
市保健所	谷口 敬太	佐世保市 障がい福祉課	保健師	

任期 平成28年6月1日～平成29年3月31日

『つながらんば 不登校ひきこもり社会資源ガイドブック』  
平成29年3月 初版発行

発行元

長崎県ひきこもり地域支援センター  
長崎県ひきこもり支援連絡協議会 ガイドブック作成部会  
(長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター内)

〒852-8114 長崎市橋口町 10-22  
TEL：095-846-5115

うながらんば

